

---

---

**射水市市民アンケート調査**  
**【結果報告書 概要版】**

---

---

**平成 30 年 12 月**

**射水市**

# 目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| <b>1 調査の概要</b> .....               | 0  |
| (1) 調査の目的 .....                    | 1  |
| (2) 調査の概要 .....                    | 1  |
| (3) 調査報告書の見方 .....                 | 1  |
| <b>2 調査結果</b> .....                | 2  |
| (1) あなたご自身について .....               | 3  |
| (2) よく利用する店舗の利用目的 .....            | 7  |
| (3) よく利用する店舗形態 .....               | 9  |
| (4) よく利用する店舗を選ぶ理由 .....            | 17 |
| (5) よく利用する店舗の場所 .....              | 19 |
| (6) よく利用する店舗に行く頻度 .....            | 21 |
| (7) 買い物際の交通手段 .....                | 22 |
| (8) よく利用する販売方法 .....               | 24 |
| (9) 充実してほしい商業施設 .....              | 26 |
| (10) 充実してほしい商業施設以外 .....           | 27 |
| (11) 就業状況 .....                    | 28 |
| (12) 就業場所 .....                    | 29 |
| (13) 充実させるべき・希望する制度・対策 .....       | 32 |
| (14) 今後就業したい業種 .....               | 33 |
| (15) 今後就業した職種 .....                | 35 |
| (16) 今後希望する雇用形態 .....              | 35 |
| (17) 働き続けるために必要なことや、企業に求めること ..... | 36 |
| (18) 何歳まで働きたいか .....               | 37 |
| (19) あればよいと思う手助け .....             | 39 |
| (20) 商業振興で必要な取組 .....              | 39 |
| (21) 空き店舗対策で必要な取組 .....            | 42 |
| (22) 工業振興で必要な取組 .....              | 44 |
| (23) 中小企業振興で必要な取組 .....            | 46 |

# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

第2次中小企業振興計画の策定にあたり、市民から買い物、労働、商業・工業の振興、今後の中小企業の振興に対する意見をうかがうために、調査を実施しました。

## (2) 調査の概要

| 対象者                  | 調査期間                | 調査方法 | 回収状況 |       |
|----------------------|---------------------|------|------|-------|
|                      |                     |      | 回収数  | 回収率   |
| 20歳以上の<br>射水市民1,000名 | 平成30年9月4日～<br>9月18日 | 郵送法  | 380  | 38.0% |

## (3) 調査報告書の見方

### ●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果とクロス集計結果を記載しています。なお、クロス集計結果では、性別等の不明・無回答者が含まれていないため、クロス集計結果の回答者総数と全体の回答者総数は合致しません。

### ●「N」について

グラフ中の「N」とは Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。

### ●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

### ●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

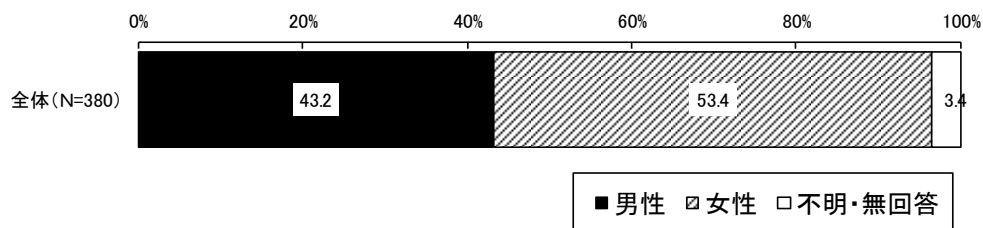
## 2 調査結果

## (1)あなたご自身について

問1 あなたの性別及び年齢、お住まいの地区、家族構成、居住年数、職業、勤め先の従業員数をお答えください。(単数回答)

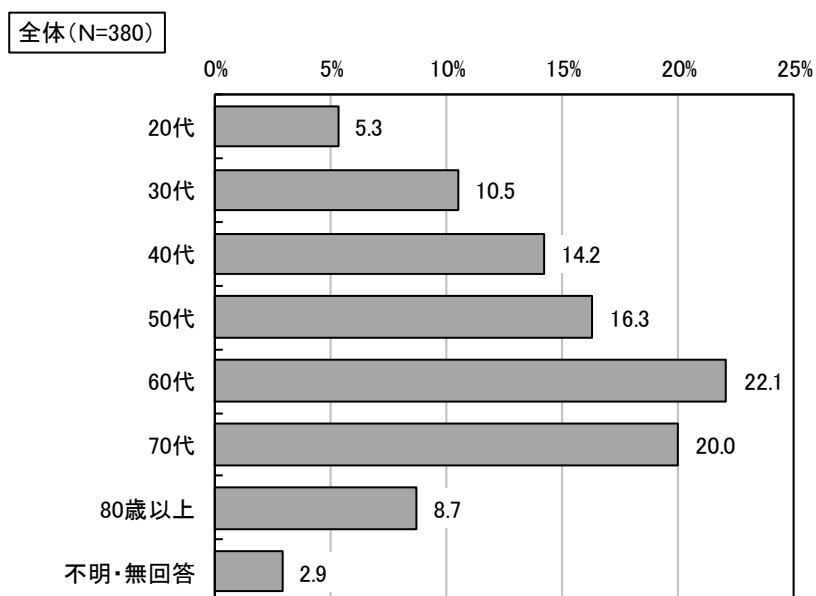
### ① 性別

全体では「男性」が43.2%、「女性」が53.4%となっています。



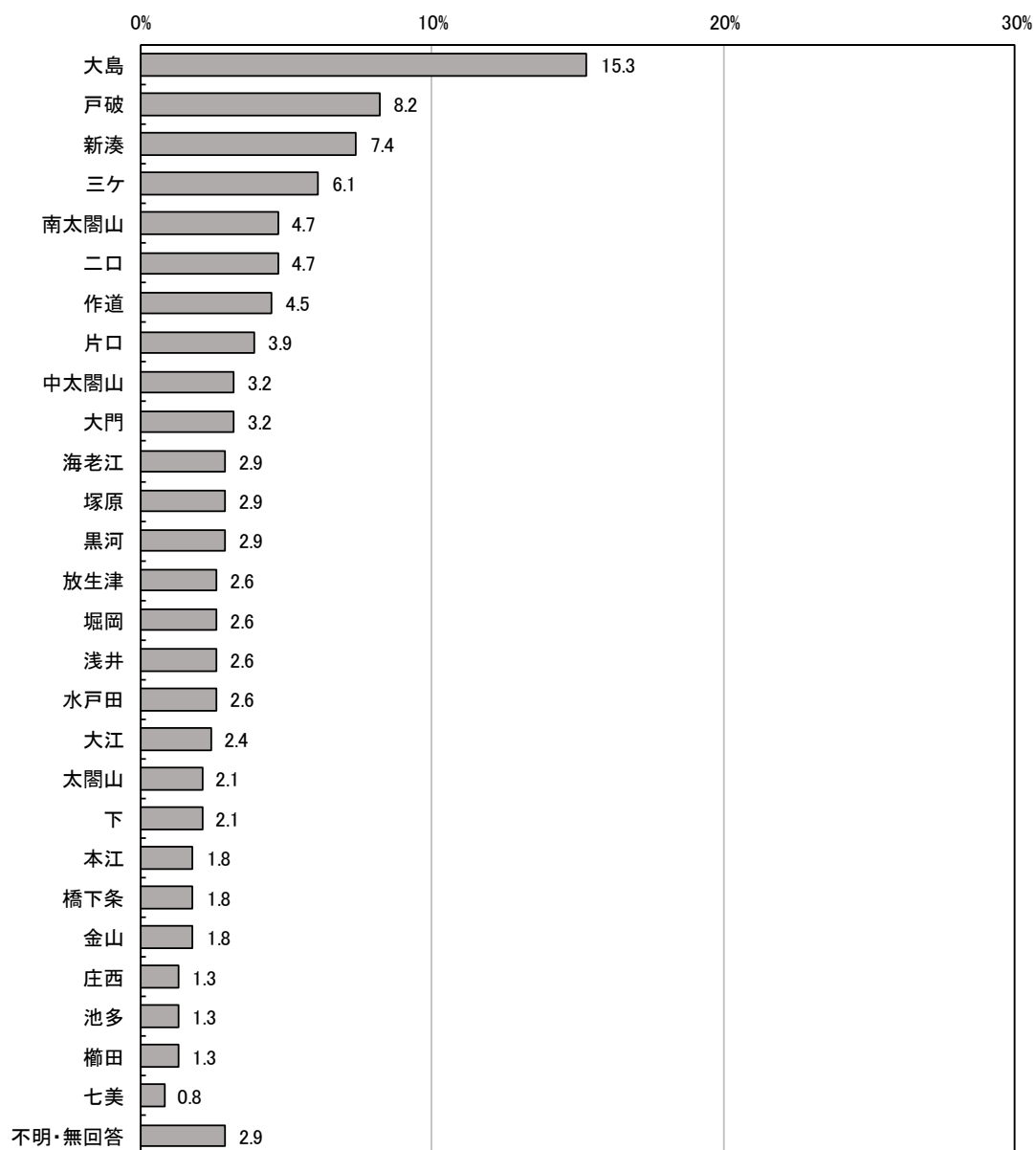
### ② 年齢

全体では「60代」(22.1%)が最も高く、次いで「70代」(20.3%)、「50代」(16.3%)の順となっています。



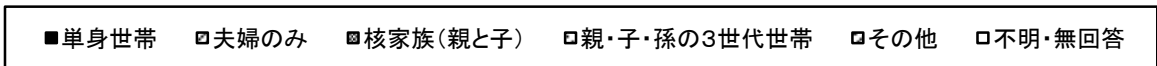
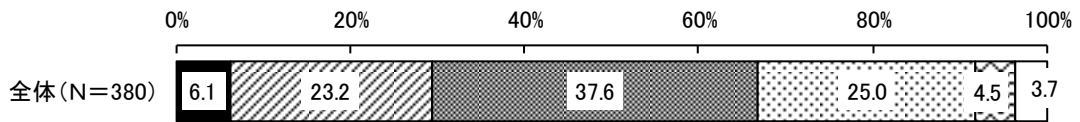
### ③ お住まいの地区

「大島」(15.3%)が最も多く、「戸破」(8.2%)、「新湊」(7.4%)、「三ヶ」(6.1%)と続いています。



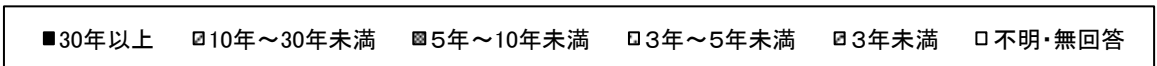
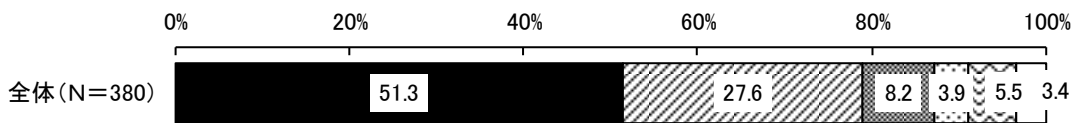
④ 家族構成

「核家族（親と子）」（37.6%）が最も高く、次いで「親・子・孫の3世代世帯」（25.0%）、  
「夫婦のみ」（23.2%）の順となっています。



⑤ 現在お住まいの場所での居住年数

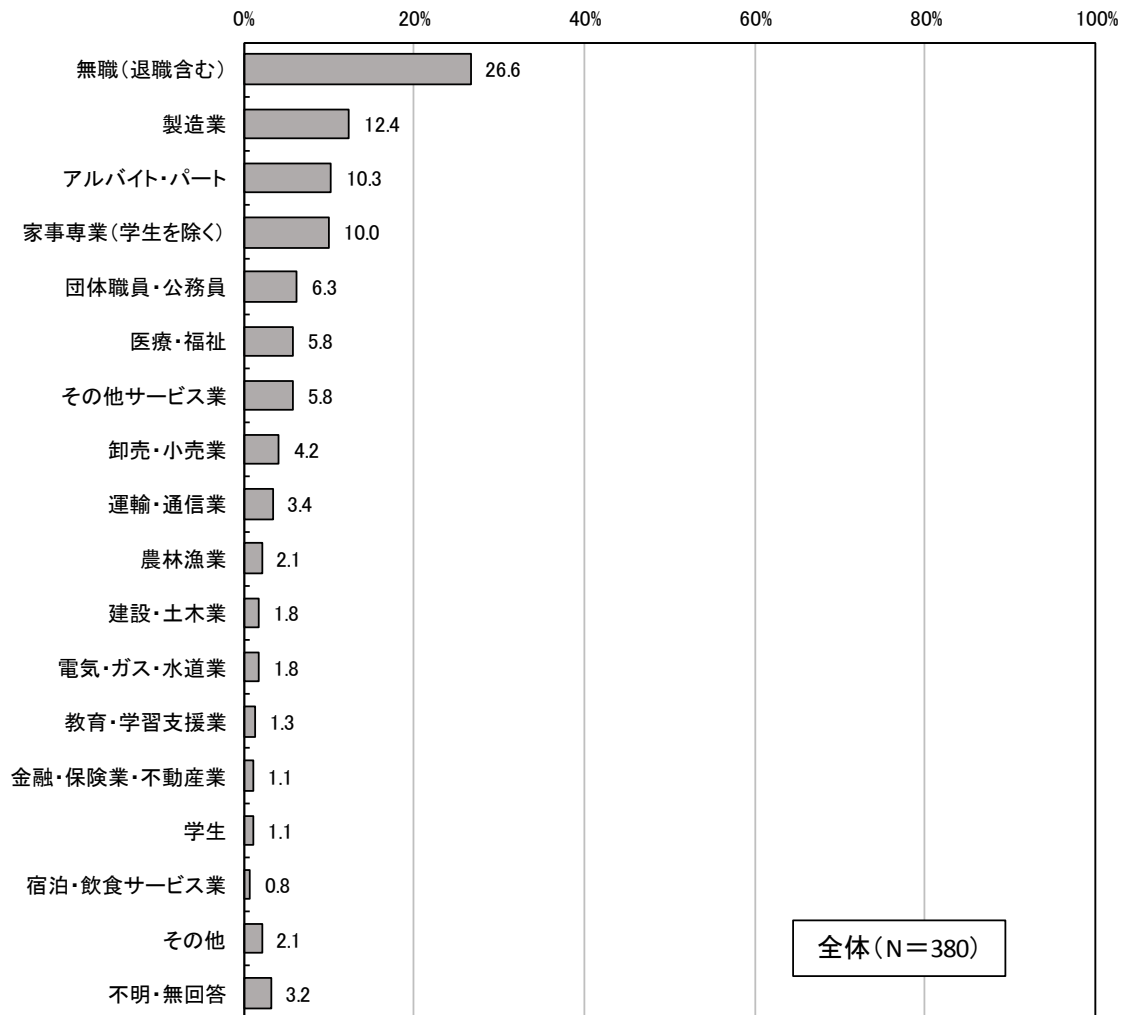
「30年以上」（51.3%）が最も高く、5割を超えています。





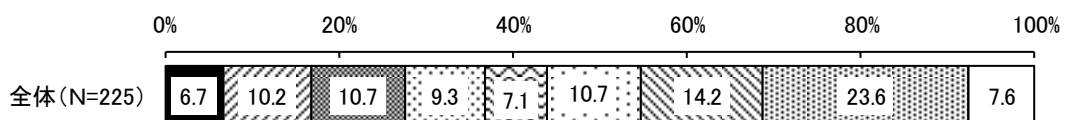
⑥ 職業

全体では「無職」(26.6%)が最も高くなっていますが、次いで「製造業」(12.4%)、「アルバイト・パート」(10.3%)、「家事専業」(10.0%)の順となっています。



⑦ 従業員規模

全体では「300人以上」(23.6%)が最も高くなっています。次いで「100~299人」(14.2%)、「10~19人」「50~99人」(10.7%)の順となっています。



■ 1~2人 □ 3~9人 ▨ 10~19人 □ 20~29人 ▩ 30~49人 ▤ 50~99人 ▥ 100~299人 ▦ 300人以上 □ 不明・無回答

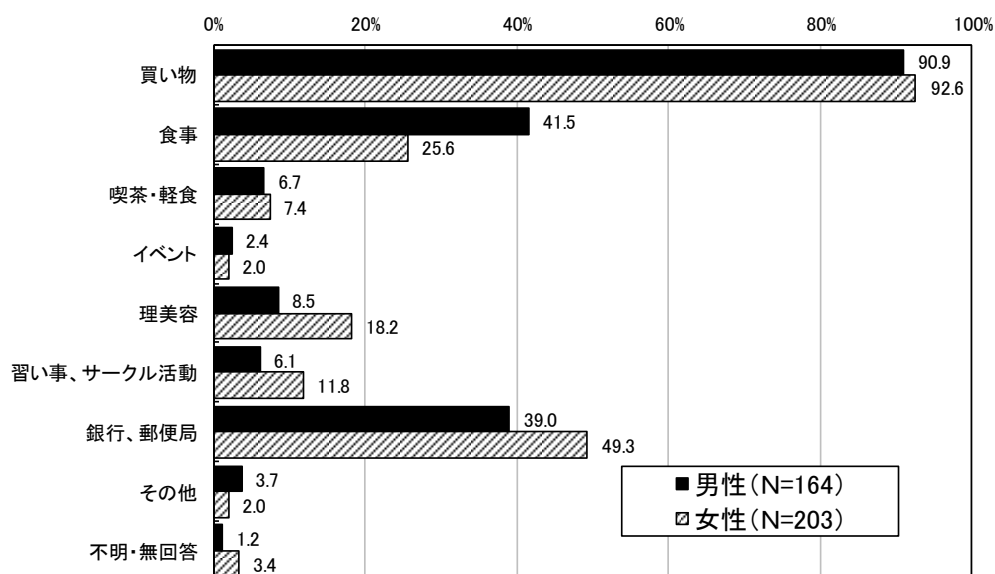
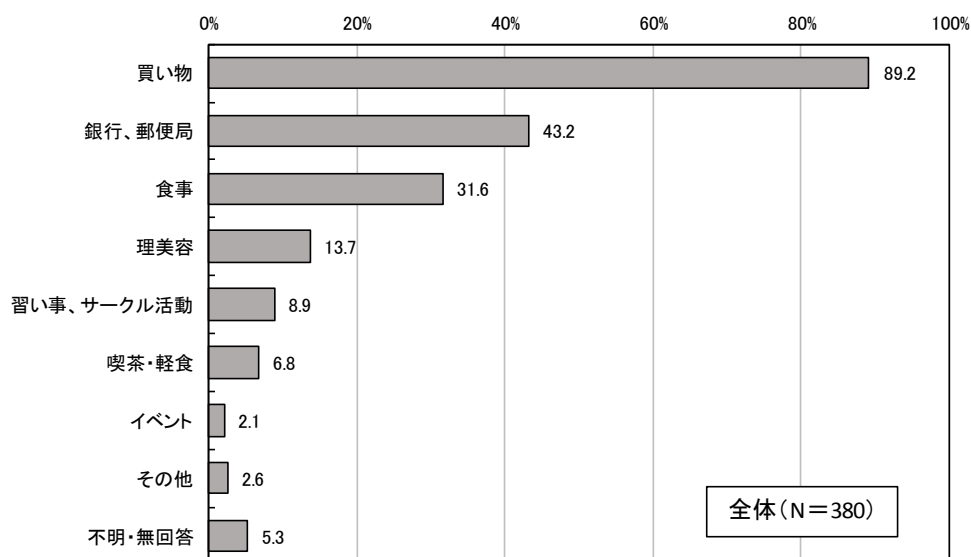
## (2)よく利用する店舗の利用目的

問2 よく利用する店舗の利用目的は何ですか。(複数回答)

### ●平日

全体では、「買い物」(89.2%)が最も高く、次いで「銀行、郵便局」(43.2%)、「食事」(31.6%)の順となっています。

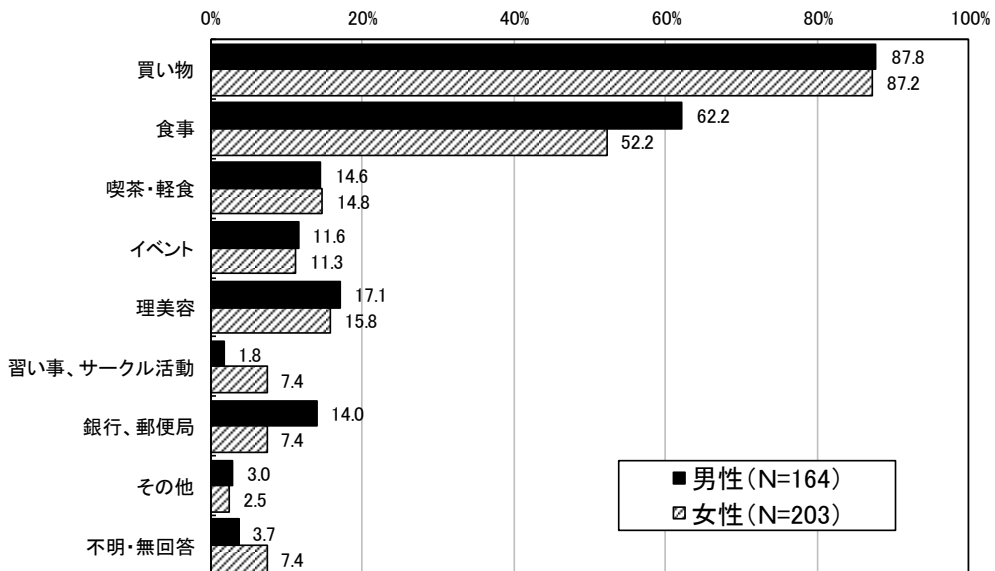
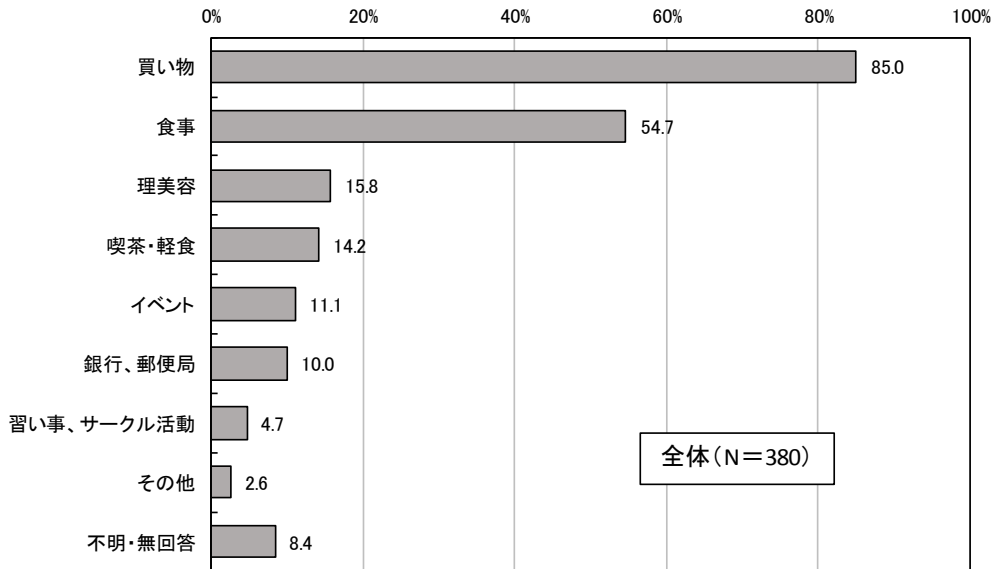
性別にみると、「買い物」が男性(90.9%)、女性(92.6%)と、それぞれ最も高くなっています。「食事」は男性(41.5%)が、女性(25.6%)より15.9ポイント高くなっており、「銀行、郵便局」は女性(49.3%)が、男性(39.0%)より10.3ポイント高くなっています。



●休日

全体では、「買い物」(85.0%)が最も高く、次いで「食事」(54.7%)、「理美容」(15.8%)の順となっています。

性別にみると、「買い物」が男性(87.8%)、女性(87.2%)と、それぞれ最も高くなっています。「食事」は男性(62.2%)が、女性(52.2%)より10ポイント高くなっています。



### (3)よく利用する店舗形態

問3 よく利用する店舗形態はどれですか。(複数回答)

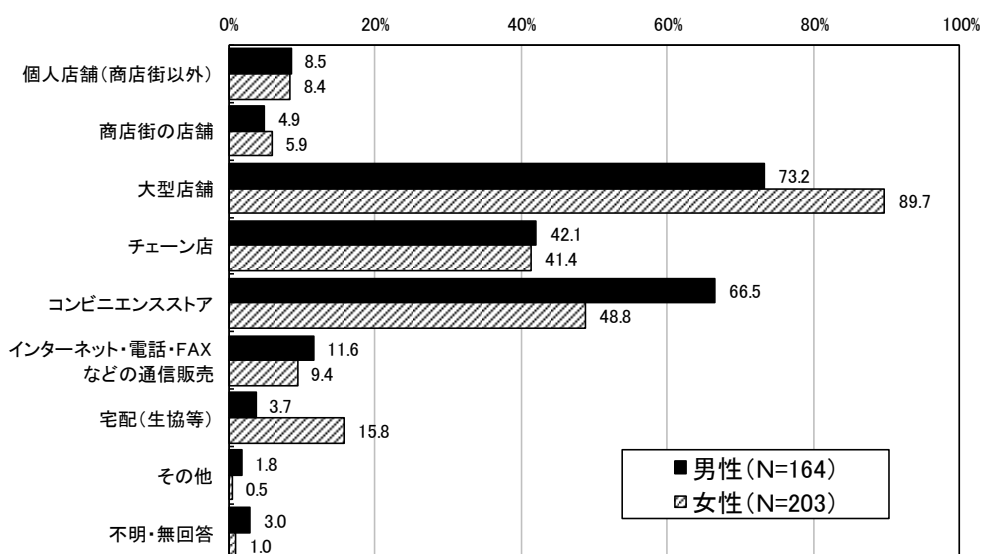
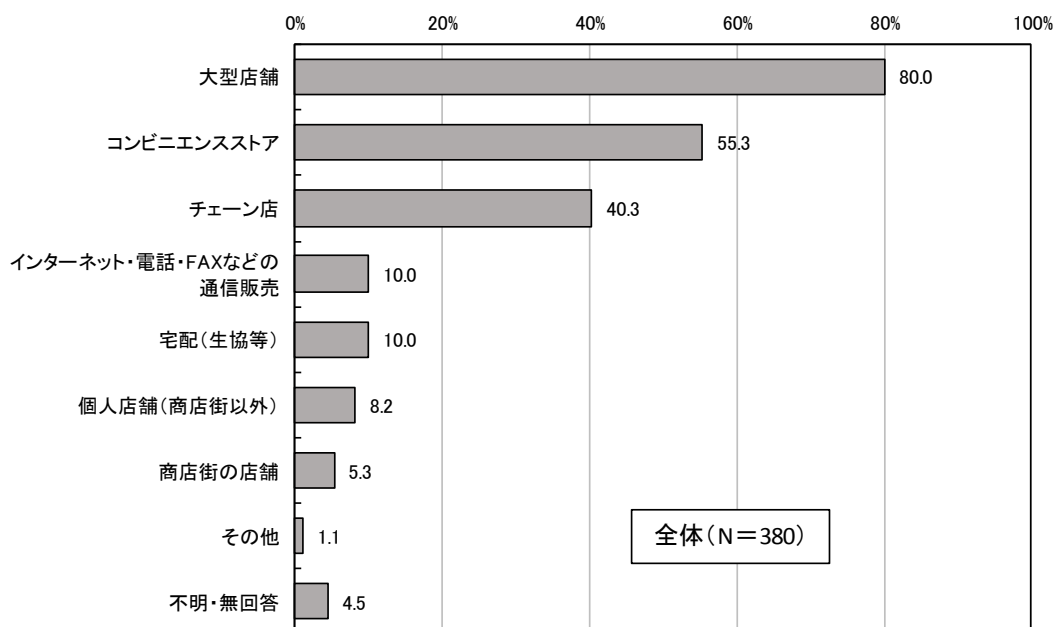
また、最もよく利用する店舗形態はどれですか。(単数回答)

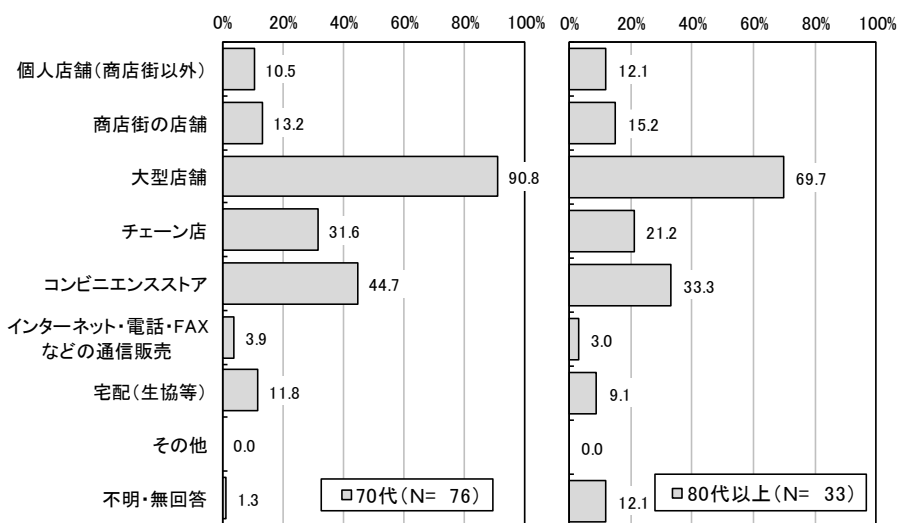
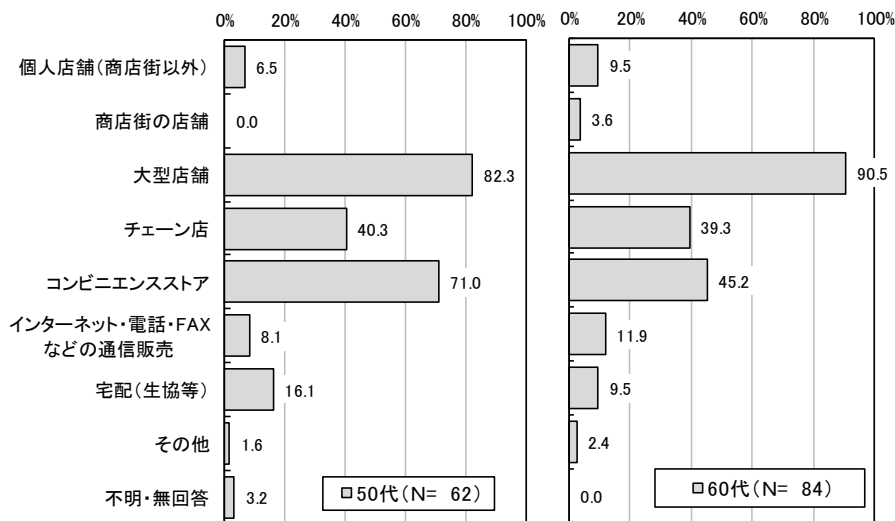
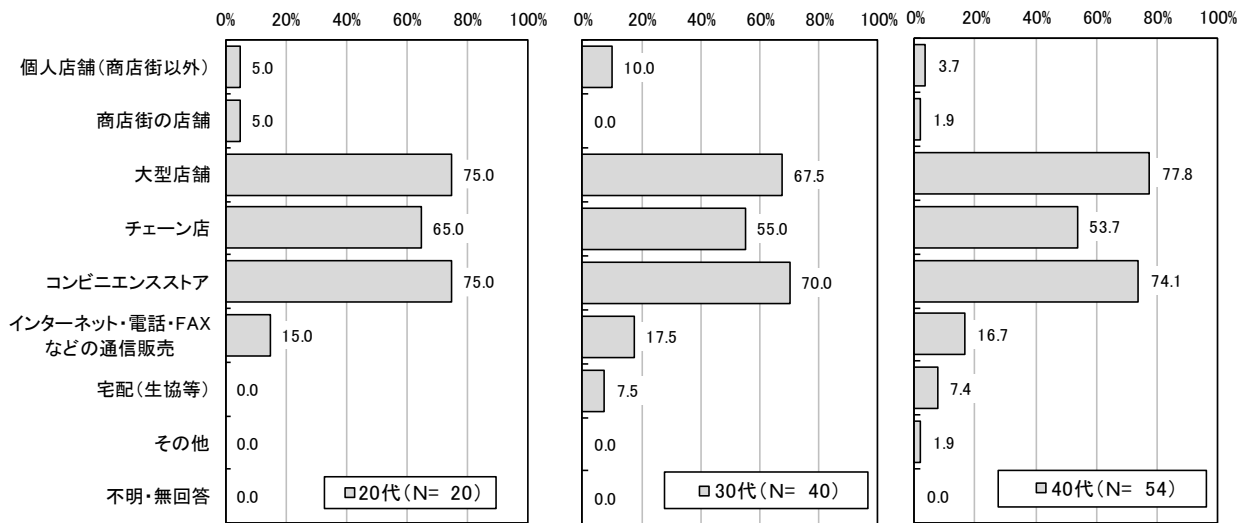
#### ●平日

全体では、「大型店舗」(80.0%)が最も高く、次いで「コンビニエンスストア」(55.3%)、「チェーン店」(40.3%)の順となっています。

性別にみると、「大型店舗」は女性(89.7%)が、男性(73.2%)より16.5ポイント高くなっており、「コンビニエンスストア」は男性(66.5%)が、女性(48.8%)より18.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べて20代、30代で「コンビニエンスストア」が高くなっています。



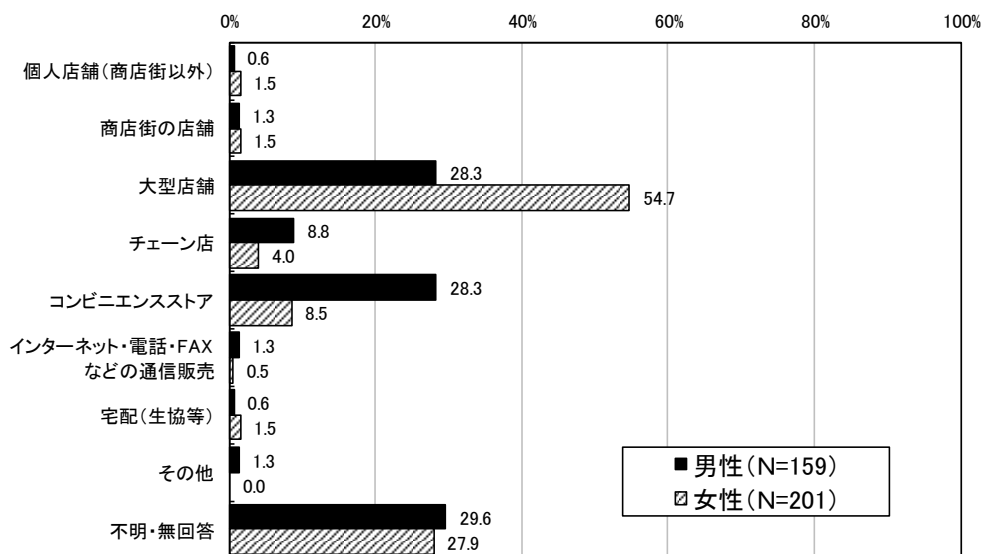
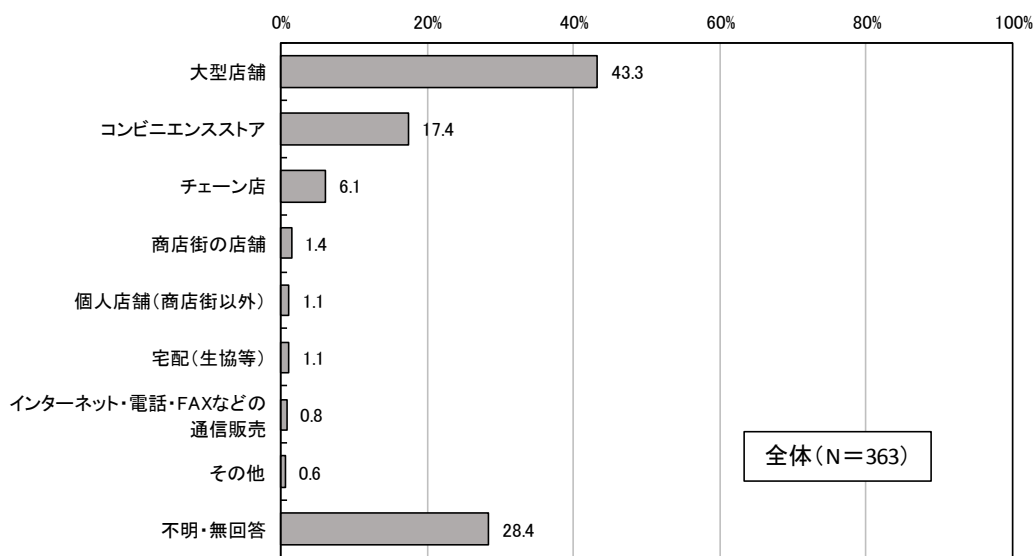


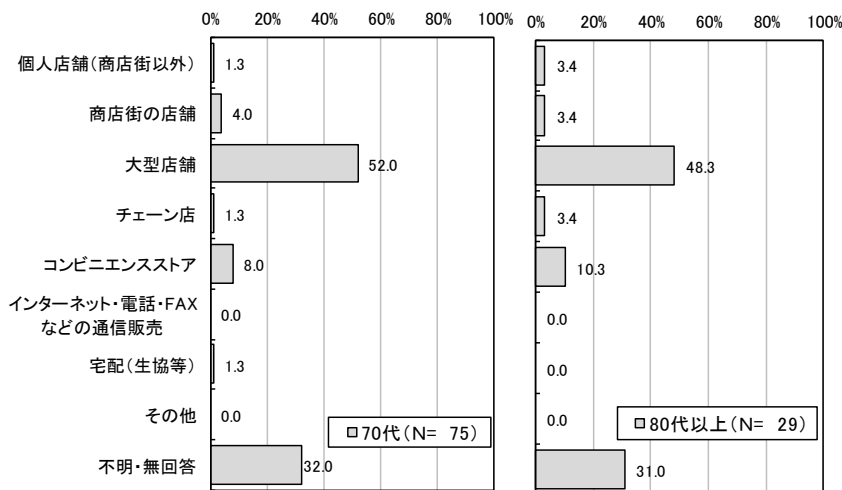
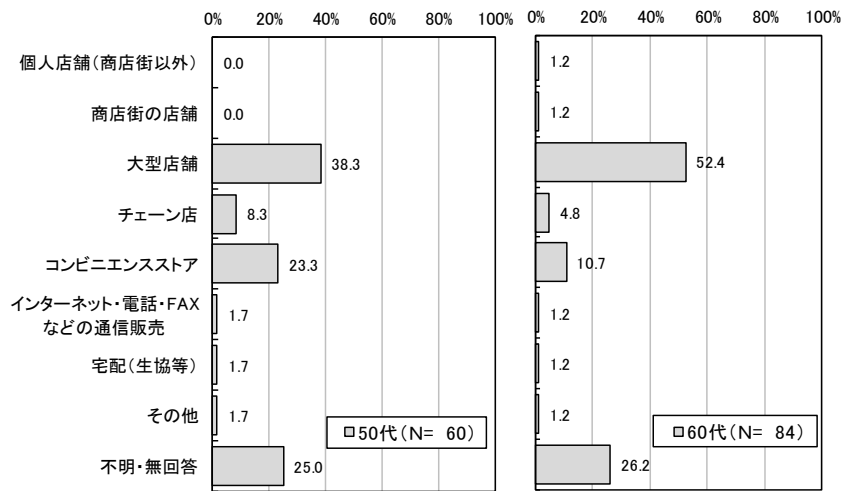
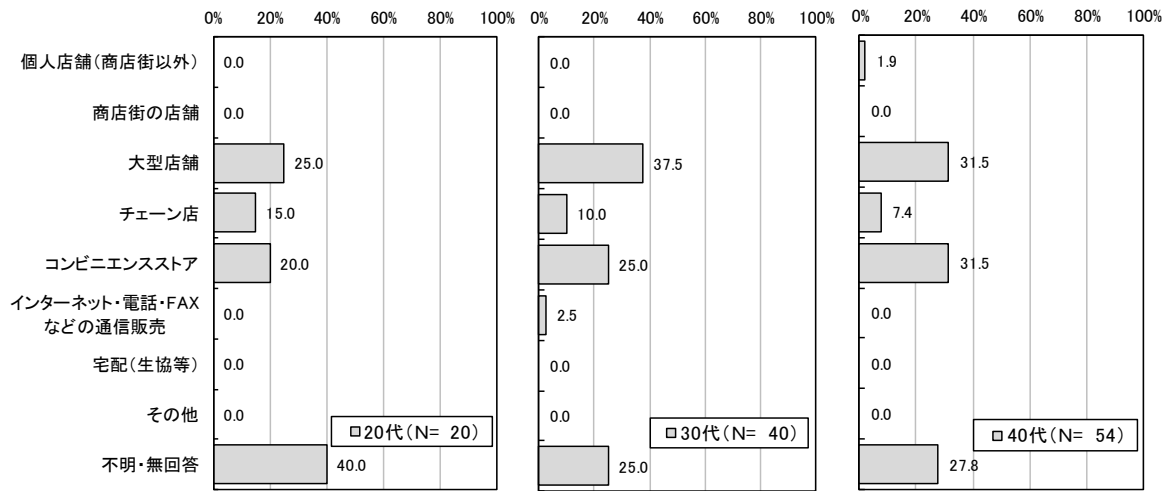
●平日「最もよく利用する店舗形態」

全体では、「大型店舗」(43.3%)が最も高く、次いで「コンビニエンスストア」(17.4%)、「チェーン店」(6.1%)の順となっています。

性別にみると、「大型店舗」は女性(54.7%)が、男性(28.3%)より26.4ポイント高くなっており、「コンビニエンスストア」は男性(28.3%)が、女性(8.5%)より19.8ポイント高くなっています。

年齢別にみると、他の年代に比べて40代で「コンビニエンスストア」が「大型店舗」と同じ割合で高くなっています。



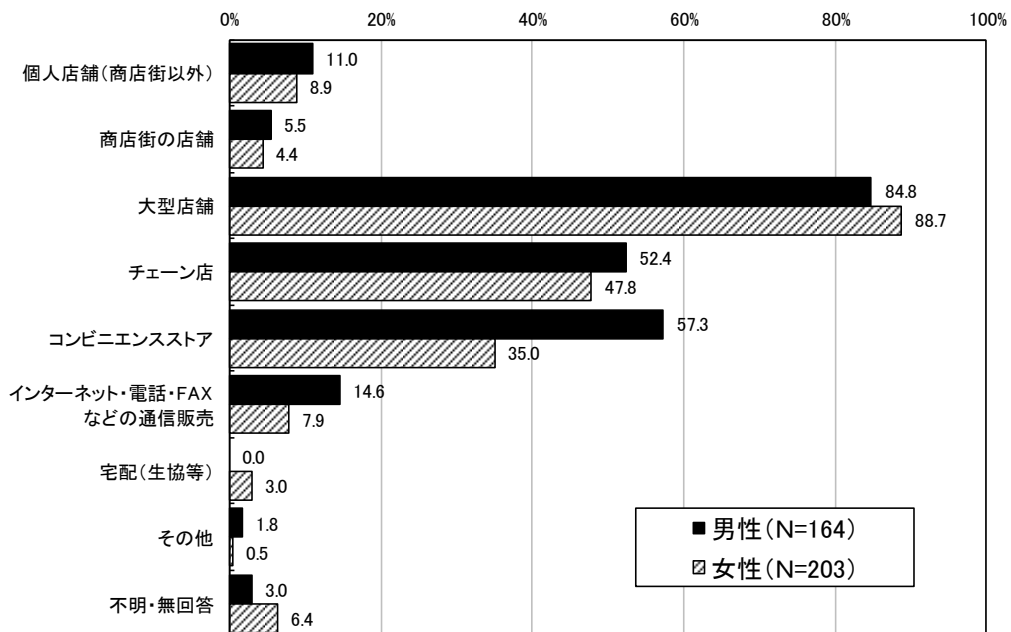
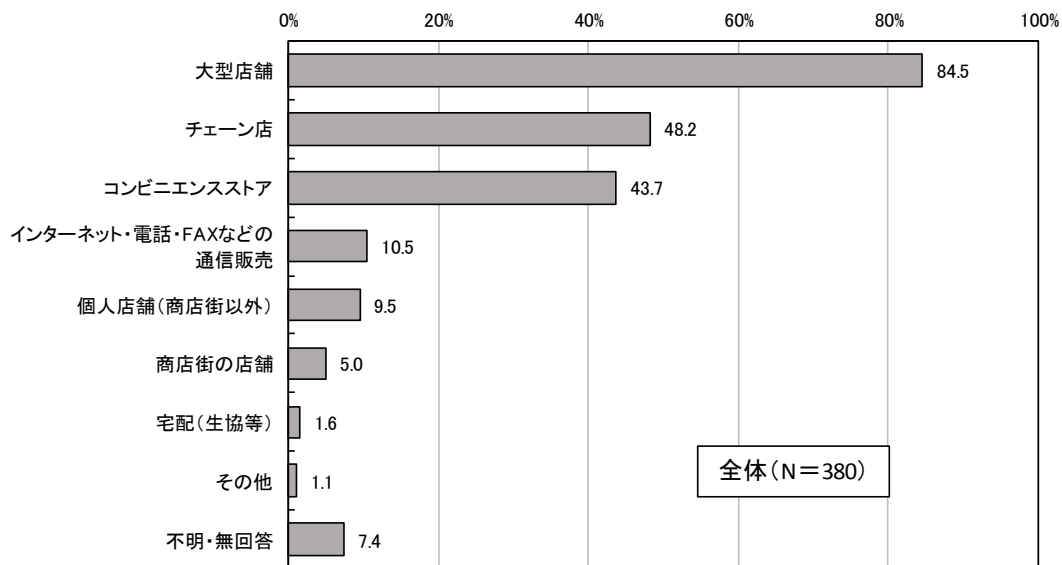


●休日

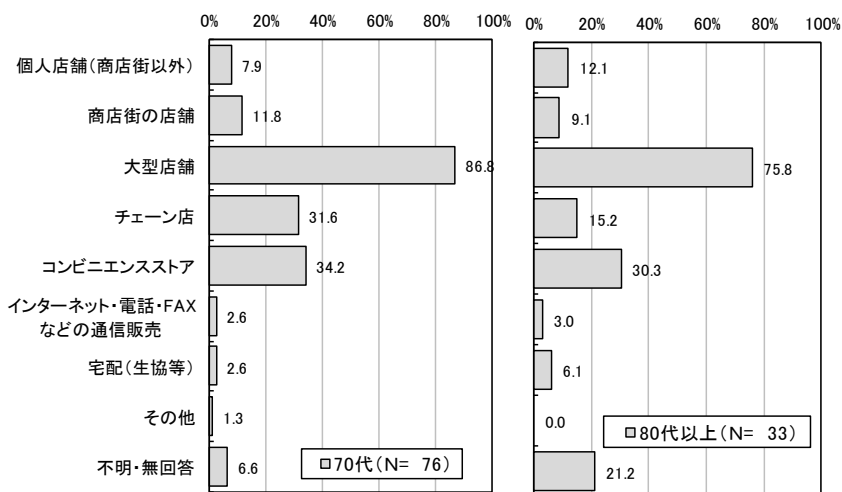
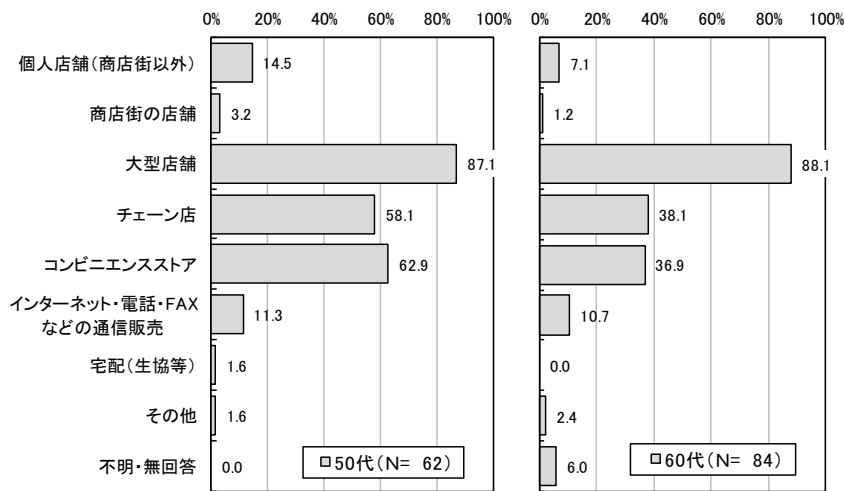
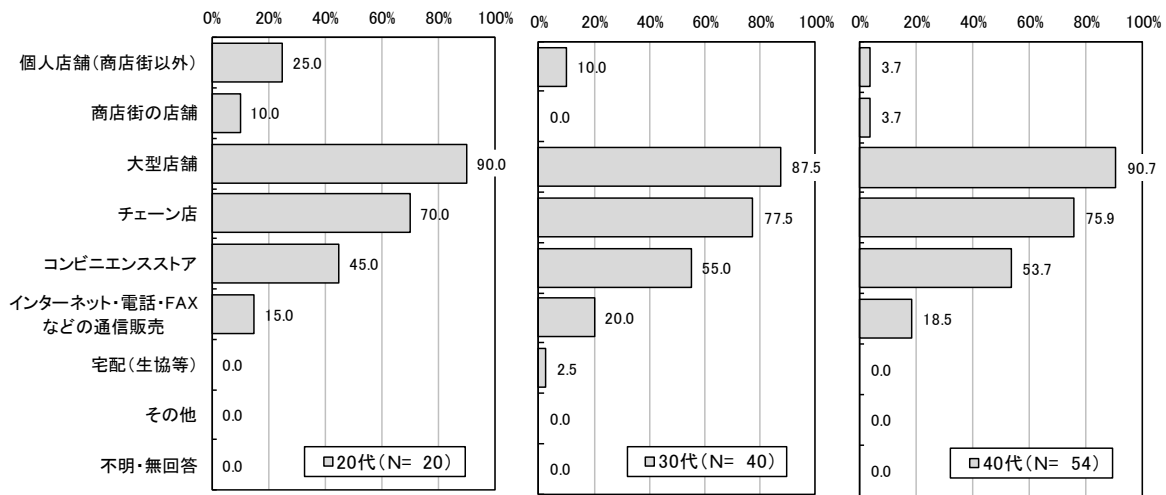
全体では、「大型店舗」(84.5%)が最も高く、次いで「チェーン店」(48.2%)、「コンビニエンスストア」(43.7%)の順となっています。

性別にみると、「大型店舗」が男性(84.8%)、女性(88.7%)と、それぞれ最も高くなっています。「コンビニエンスストア」は男性(57.3%)が、女性(35.0%)より22.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、他の年代に比べて50代と70代以上で「コンビニエンスストア」が2番目に高くなっています。





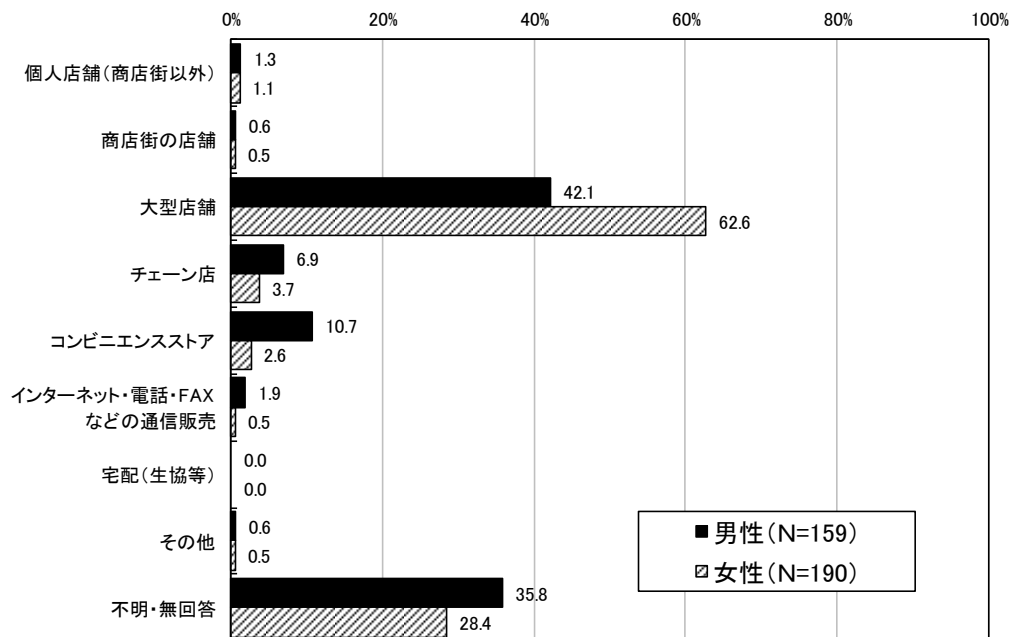
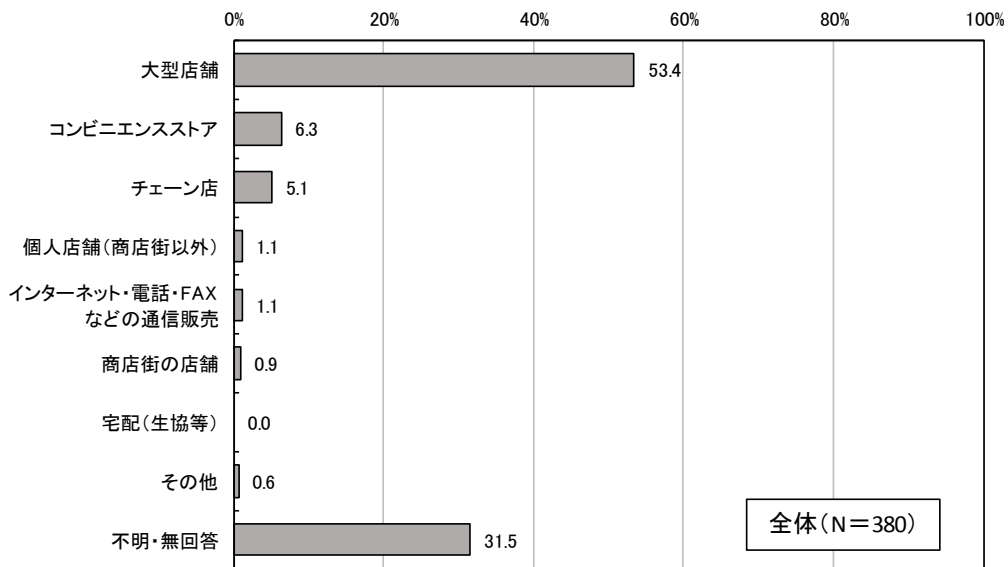


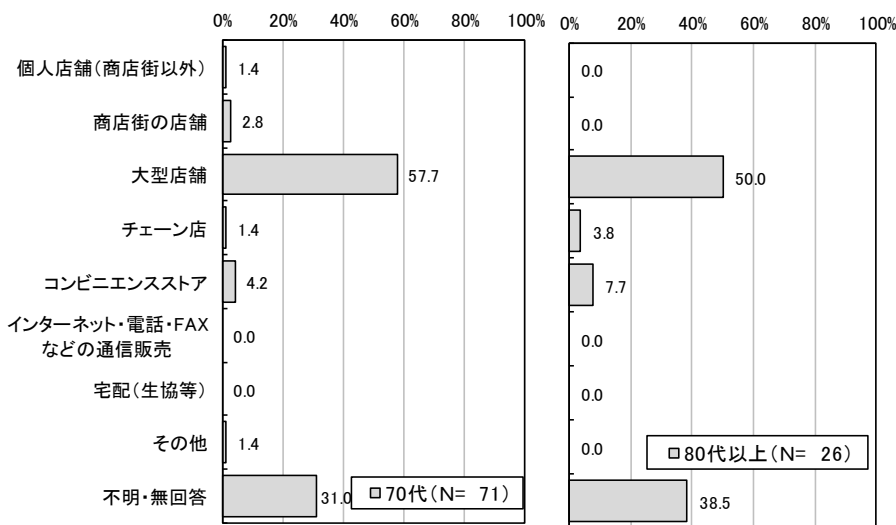
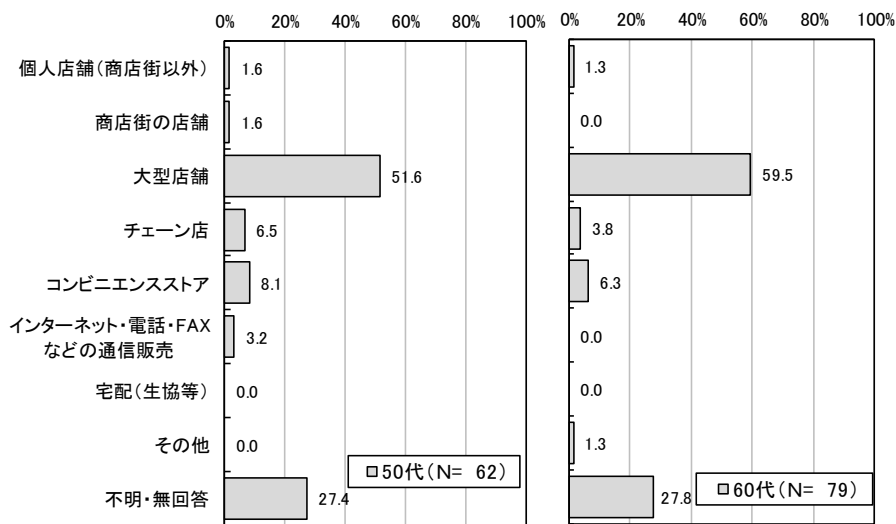
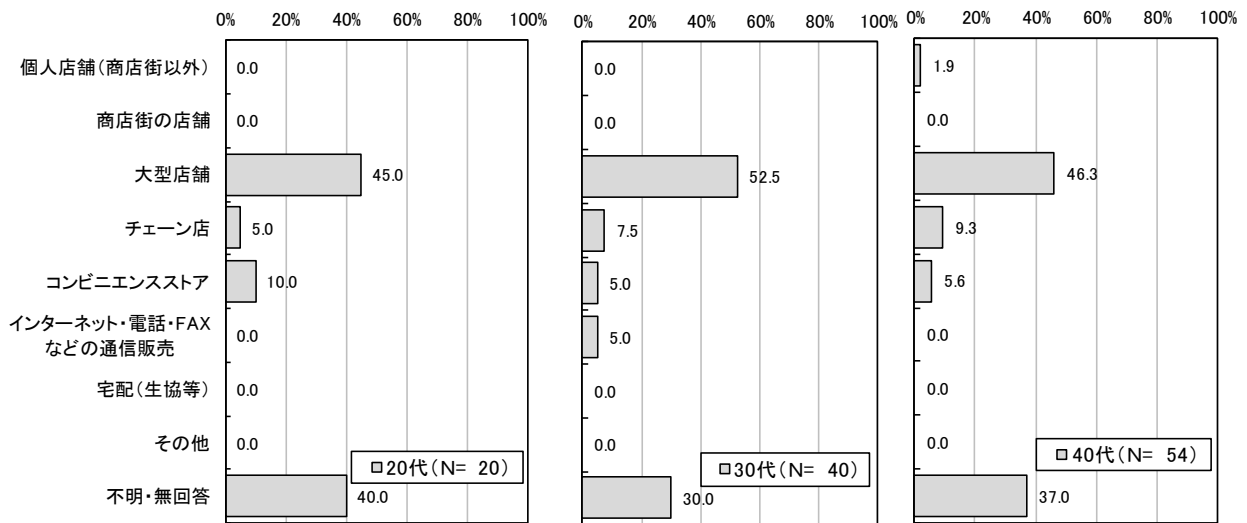
●休日「最もよく利用する店舗形態」

全体では、「大型店舗」(53.4%)が最も高く、次いで「コンビニエンスストア」(6.3%)、「チェーン店」(5.1%)の順となっています。

性別にみると、「大型店舗」は女性(62.6%)が、男性(42.1%)より20.5ポイント高くなっており、「コンビニエンスストア」は男性(10.7%)が、女性(2.6%)より8.1ポイント高くなっていきます。

年齢別にみると、全ての年代で「大型店舗」が最も高くなっています。





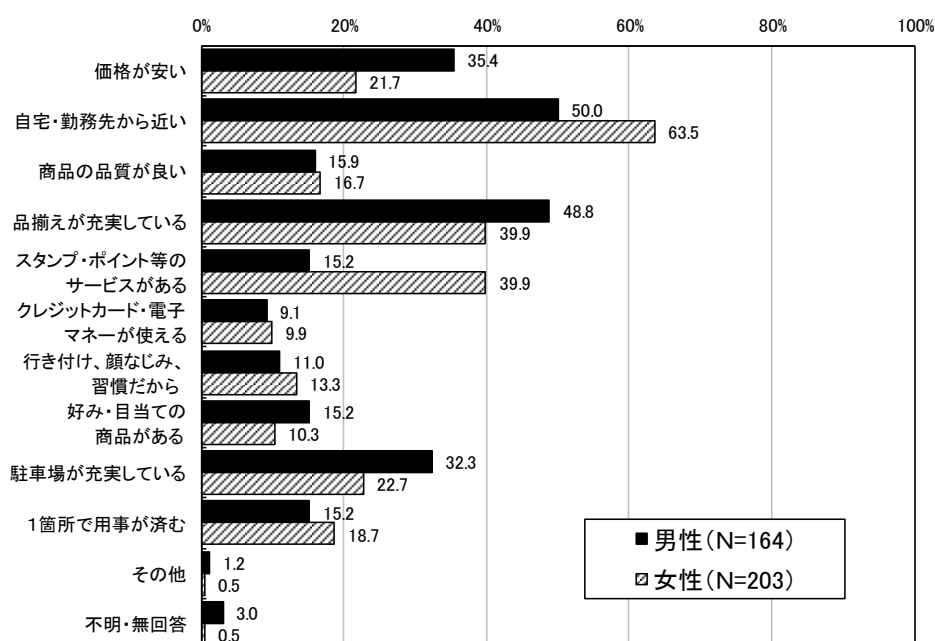
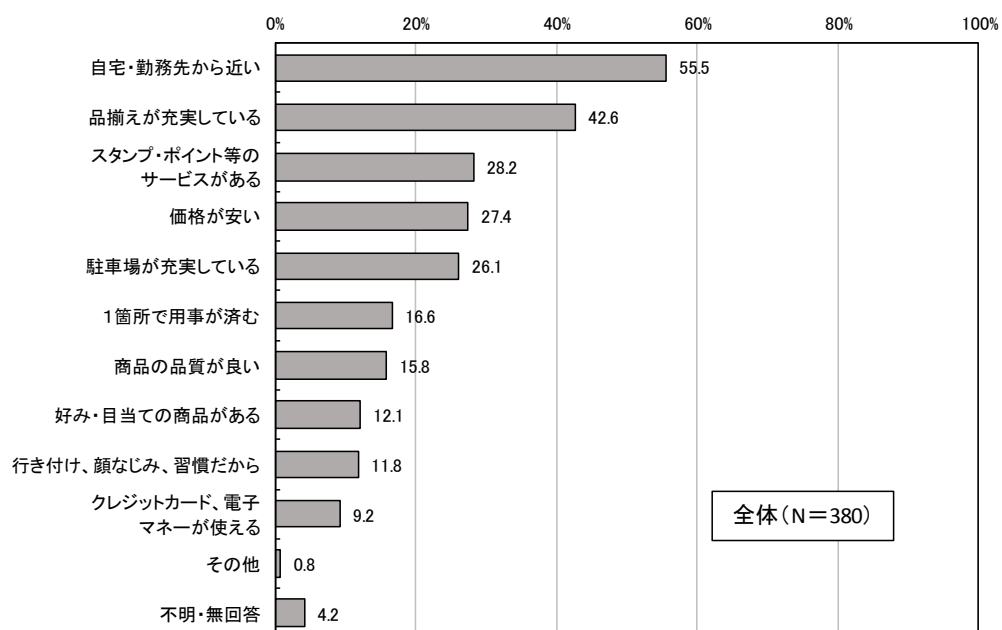
#### (4)よく利用する店舗を選ぶ理由

##### 問4 よく利用する店舗を選ぶ理由は何ですか。(複数回答)

###### ●平日

全体では、「自宅・勤務先から近い」(55.5%)が最も高く、次いで「品揃えが充実している」(42.6%)「スタンプ・ポイント等のサービスがある」(28.2%)の順となっています。

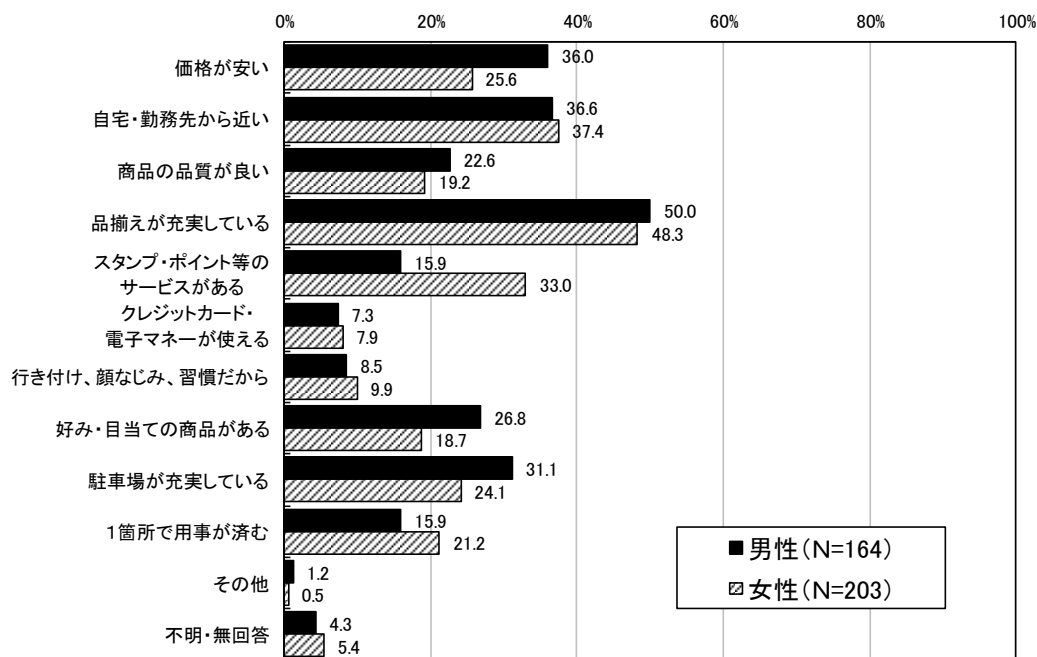
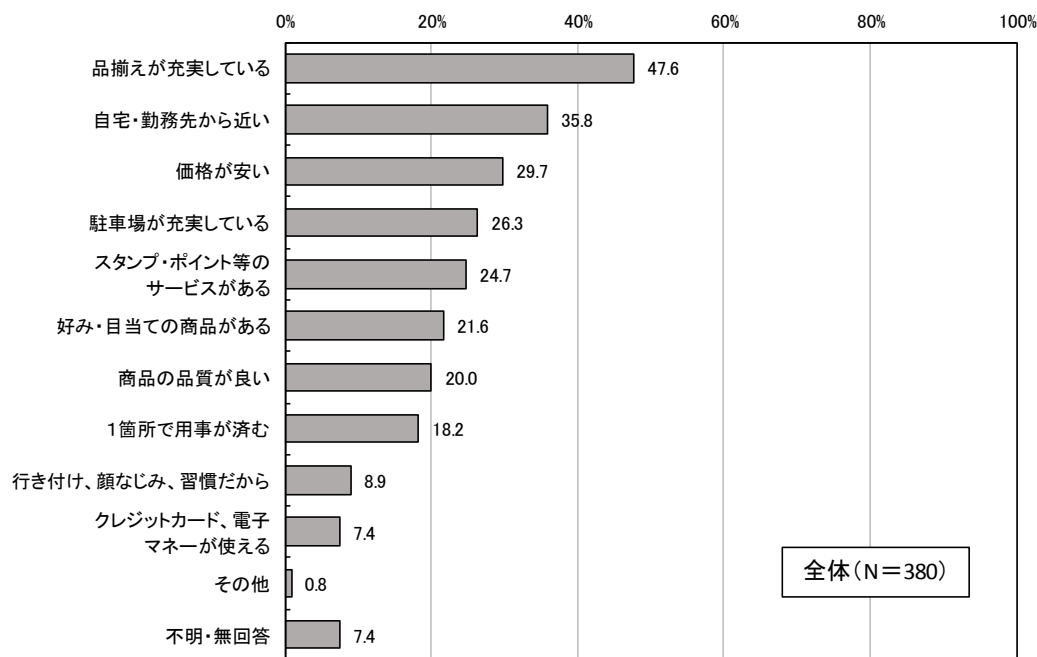
性別にみると、「スタンプ・ポイント等のサービスがある」は女性(39.9%)が、男性(15.2%)より24.7ポイント高くなっており、「価格が安い」は男性(35.4%)が、女性(21.7%)より13.7ポイント高くなっていきます。



●休日

全体では、「品揃えが充実している」(47.6%) が最も高く、次いで「自宅・勤務先から近い」(35.8%)、「価格が安い」(29.7%) の順となっています。

性別にみると、「品揃えが充実している」が男性(50.0%)、女性(48.3%)と、それぞれ最も高くなっています。「スタンプ・ポイント等のサービスがある」は女性(33.0%)が、男性(15.9%)より18.1ポイント高くっており、「価格が安い」は男性(36.0%)が、女性(25.6%)より10.4ポイント高くなっています。

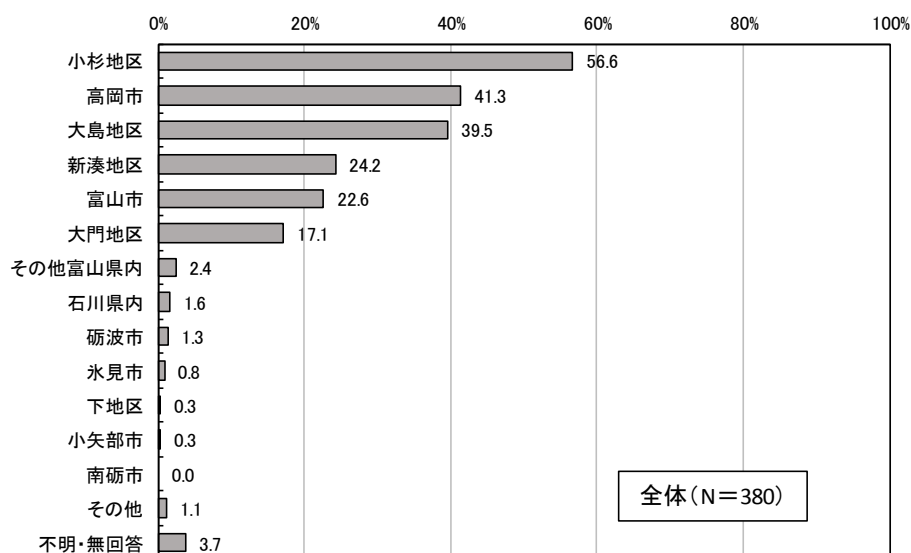


## (5) よく利用する店舗の場所

問5 よく利用する店舗の場所はどこですか。(複数回答)

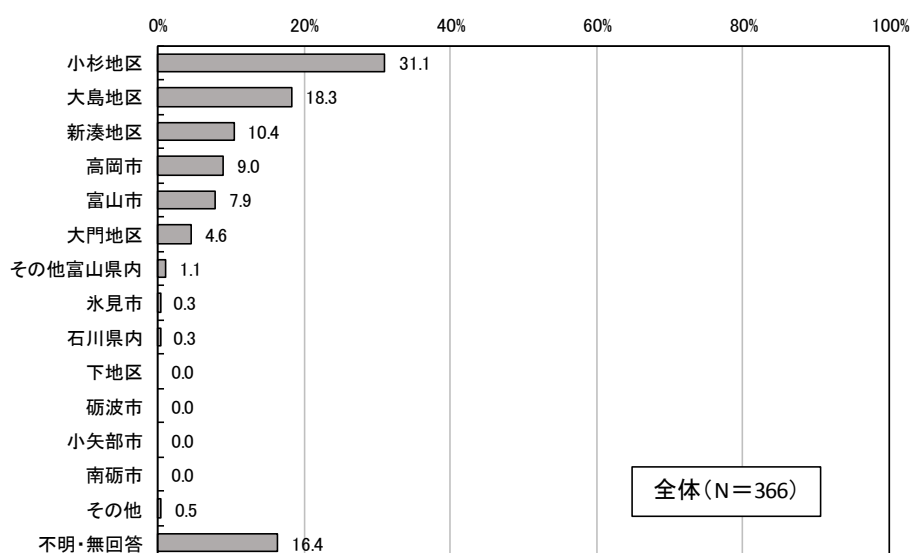
### ●平日

全体では、「小杉地区」(56.6%)が最も高く、次いで「高岡市」(41.3%)、「大島地区」(39.5%)の順となっています。



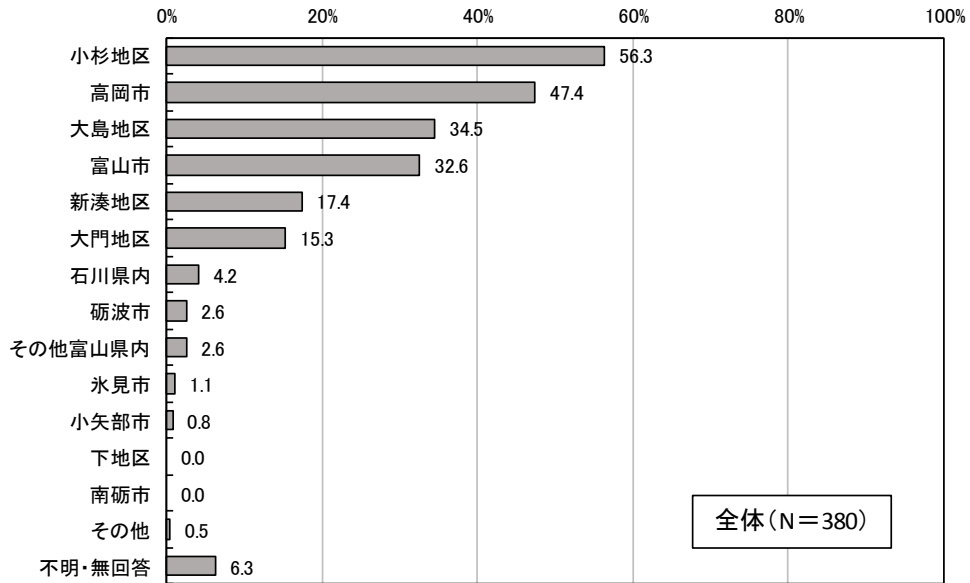
### ●平日「最もよく行く場所」

全体では、「小杉地区」(31.1%)が最も高く、次いで「大島地区」(18.3%)、「新湊地区」(10.4%)の順となっています。



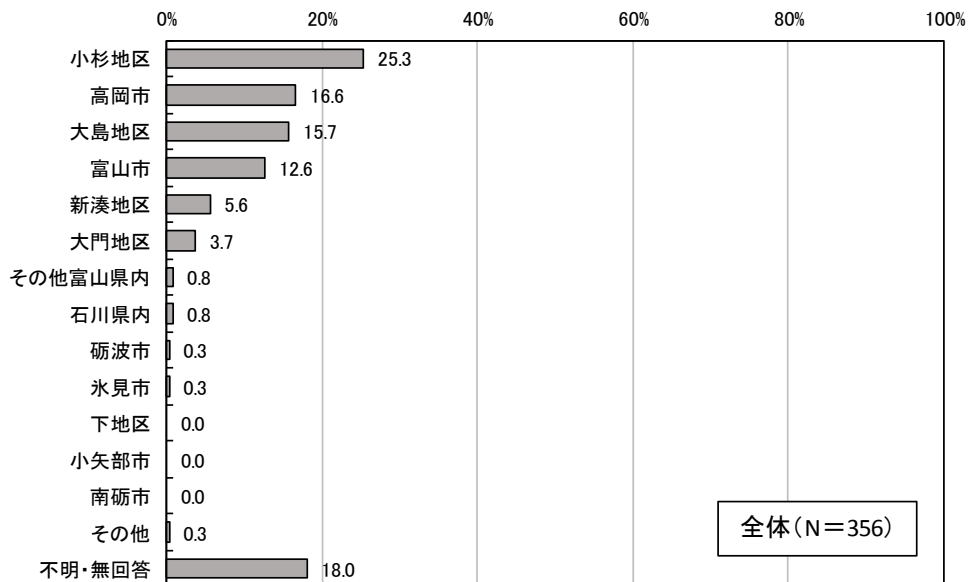
●休日

全体では、「小杉地区」(56.3%)が最も高く、次いで「高岡市」(47.4%)、「大島地区」(34.5%)の順となっています。



●休日「最もよく行く場所」

全体では、「小杉地区」(25.3%)が最も高く、次いで「高岡市」(16.6%)、「大島地区」(15.7%)の順となっています。

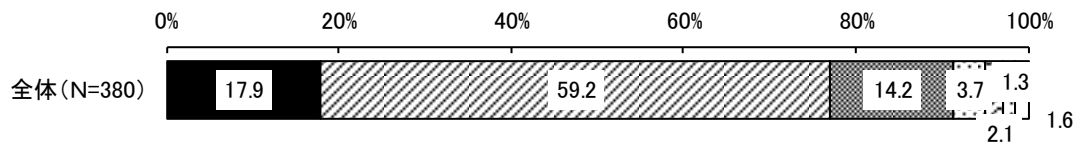


## (6)よく利用する店舗に行く頻度

問 6 最もよく利用する店舗に行く頻度はどれくらいですか。(単数回答)

### ●平日

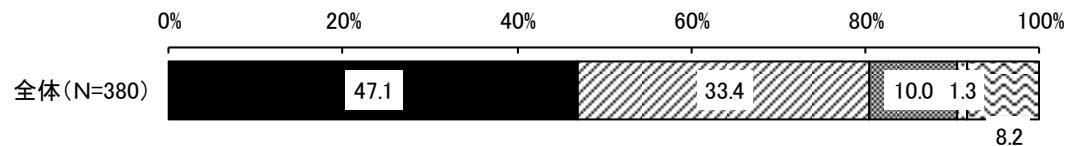
全体では、「週に2～3回」(59.2%)が最も高く、次いで「ほぼ毎日」(17.9%)、「週に1回」(14.2%)の順となっています。



■ほぼ毎日 □週に2～3回 ▣週に1回 □2週間に1回 □月に1回 □その他 □不明・無回答

### ●休日

全体では、「毎週」(47.1%)が最も高く、次いで「2週間に1回」(33.4%)の順となっています。



■毎週 □2週間に1回 ▣月に1回 □その他 □不明・無回答

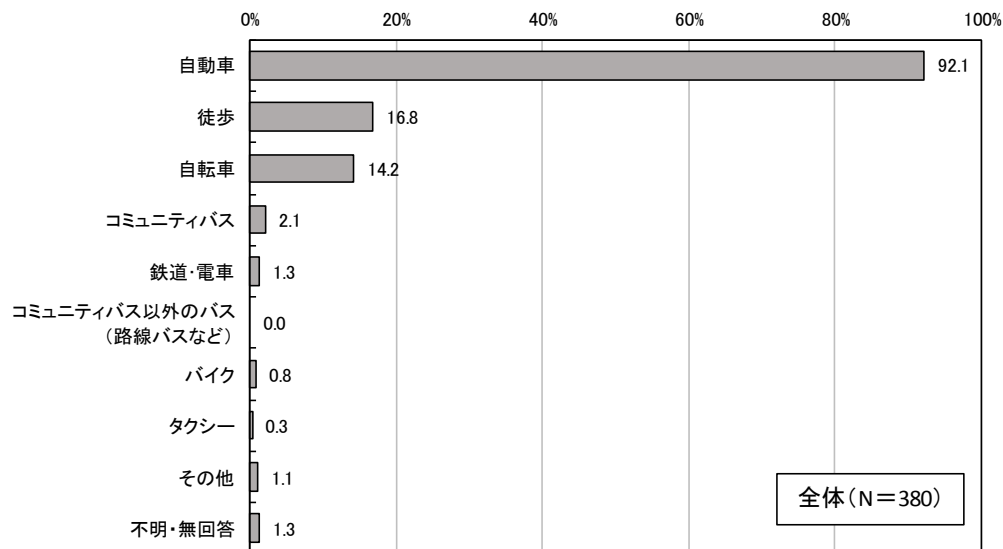


## (7) 買い物の際の交通手段

問7 買い物の際に利用する交通手段はどれですか。(複数回答)  
また、最もよく利用する交通手段はどれですか。(単数回答)

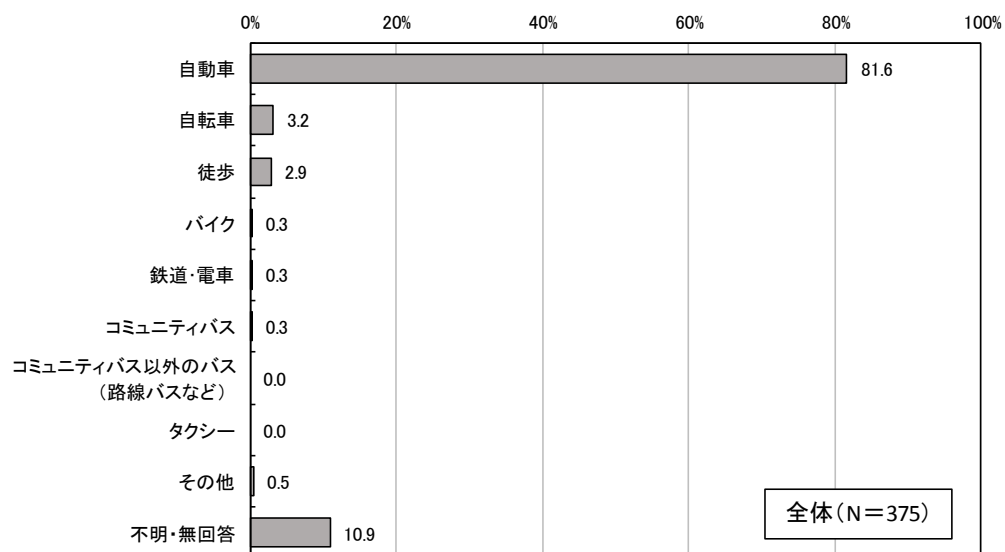
### ●平日「買い物の際の交通手段」

全体では、「自動車」(92.1%)が約9割となっています。



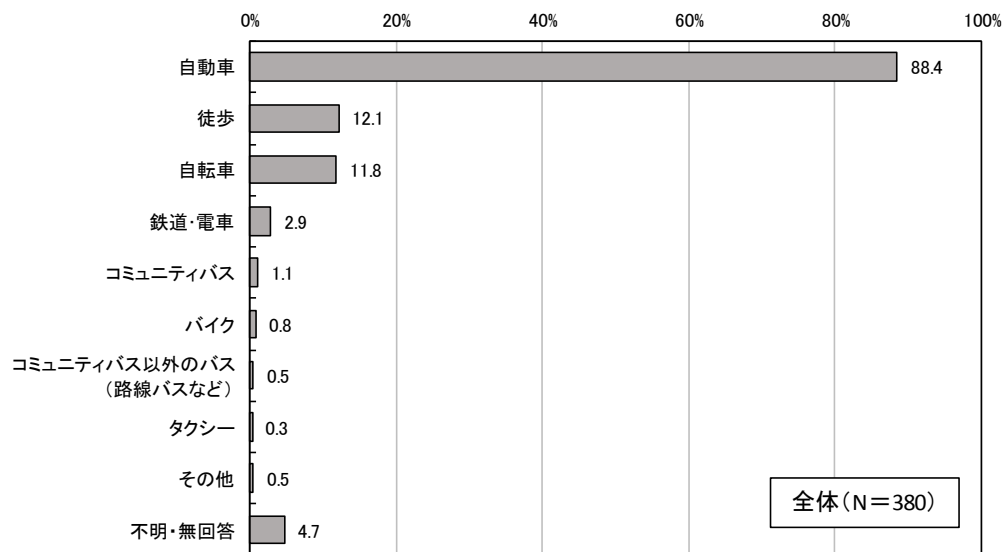
### ●平日「最もよく利用する買い物の際の交通手段」

全体では、「自動車」(81.6%)が8割を超えています。



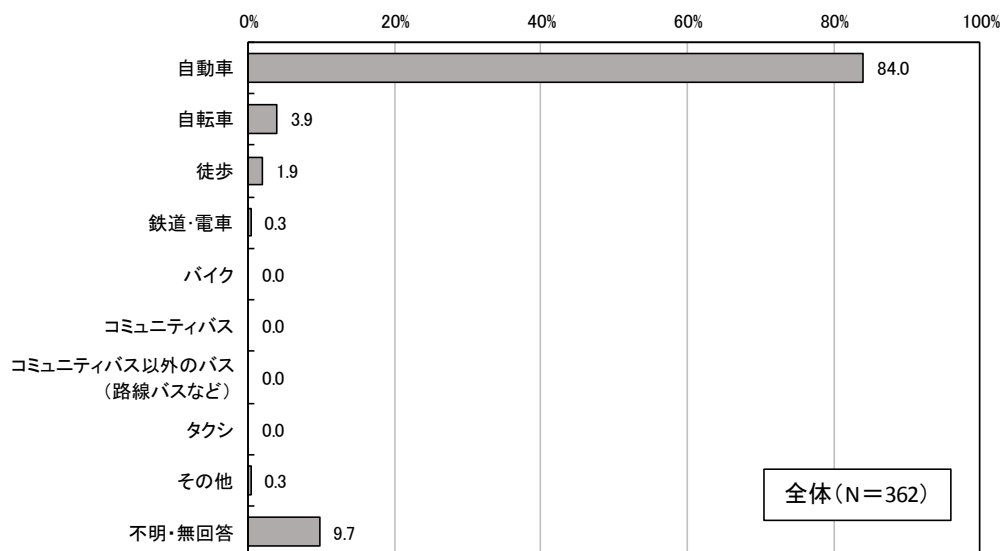
### ●休日「買い物の際の交通手段」

全体では、「自動車」(88.4%)が約9割となっています。



### ●休日「最もよく利用する買い物の際の交通手段」

全体では、「自動車」(84.0%)が8割を越えています。



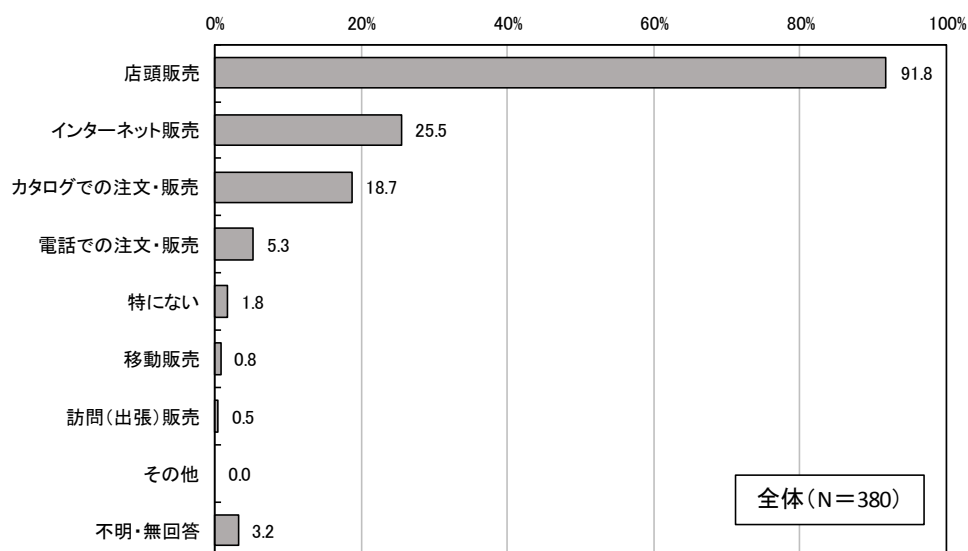
## (8)よく利用する販売方法

問8 よく利用する販売方法はどれですか。(複数回答)

また、最もよく利用する販売方法はどれですか。(単数回答)

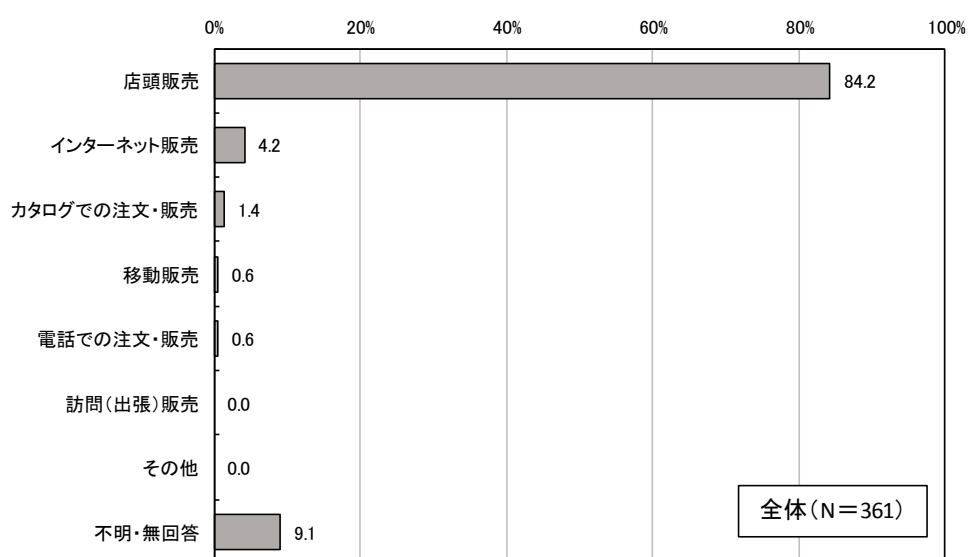
### ●平日「よく利用する販売方法」

全体では、「店頭販売」(91.8%)が約9割と飛びぬけて高く、次いで「インターネット販売」(25.5%)、「カタログでの注文・販売」(18.7%)の順となっています。



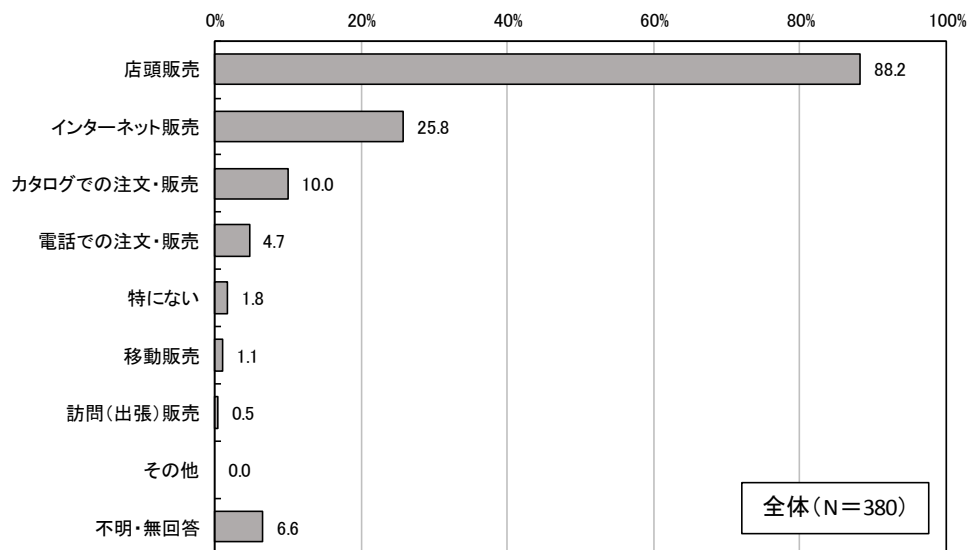
### ●平日「最もよく利用する販売方法」

全体では、「店頭販売」(84.2%)が8割を超えており、飛びぬけて高くなっています。



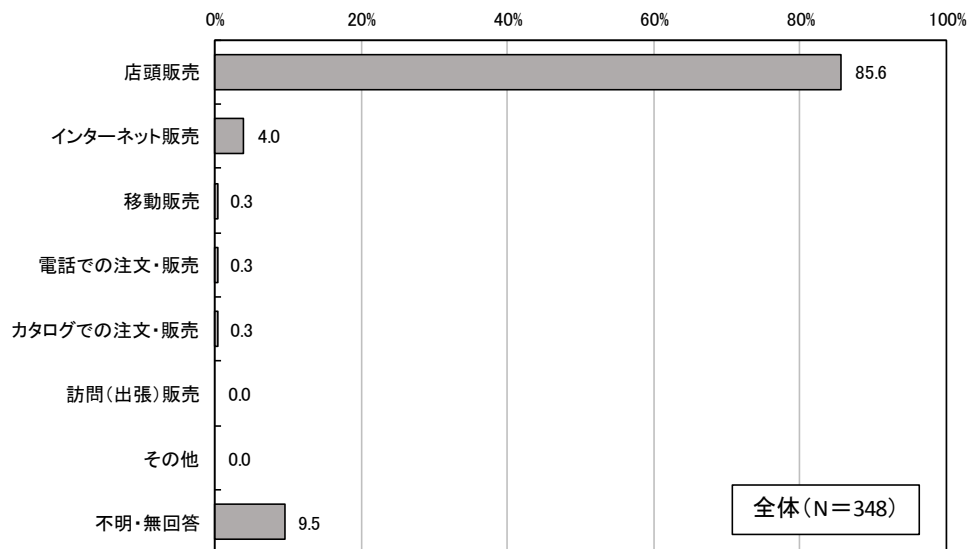
### ●休日「よく利用する販売方法」

全体では、「店頭販売」(88.2%)が9割に近く、飛びぬけて高くなっています。



### ●休日「最もよく利用する販売方法」

全体では、「店頭販売」(85.6%)が8割を超えており、飛びぬけて高くなっています。

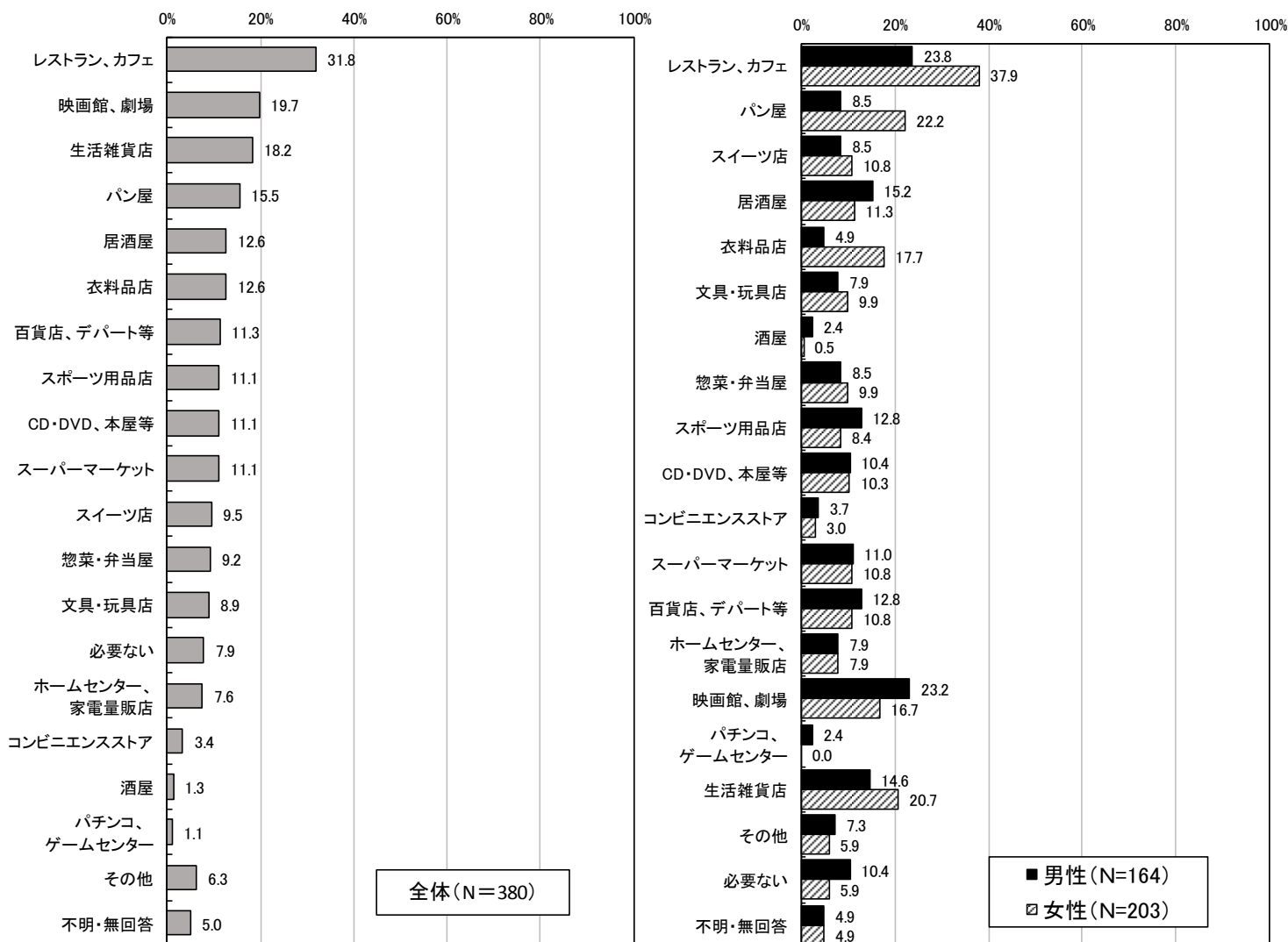


### (9) 充実してほしい商業施設

問9 射水市において充実して欲しいと思う施設は何ですか。(複数回答)

全体では、「レストラン、カフェ」(31.8%)が最も高く、次いで「映画館、劇場」(19.7%)、「生活雑貨店」(18.2%)の順となっています。

性別にみると、「レストラン、カフェ」「パン屋」「スイーツ店」「衣料品店」「文具・玩具店」「惣菜・弁当屋」「生活雑貨店」で男性より女性のほうが高くなっています。「レストラン、カフェ」は女性(37.9%)が、男性(23.8%)より約14.1ポイント高くなっており、「パン屋」は女性(22.2%)が、男性(8.5%)より13.7ポイント高くなっています。

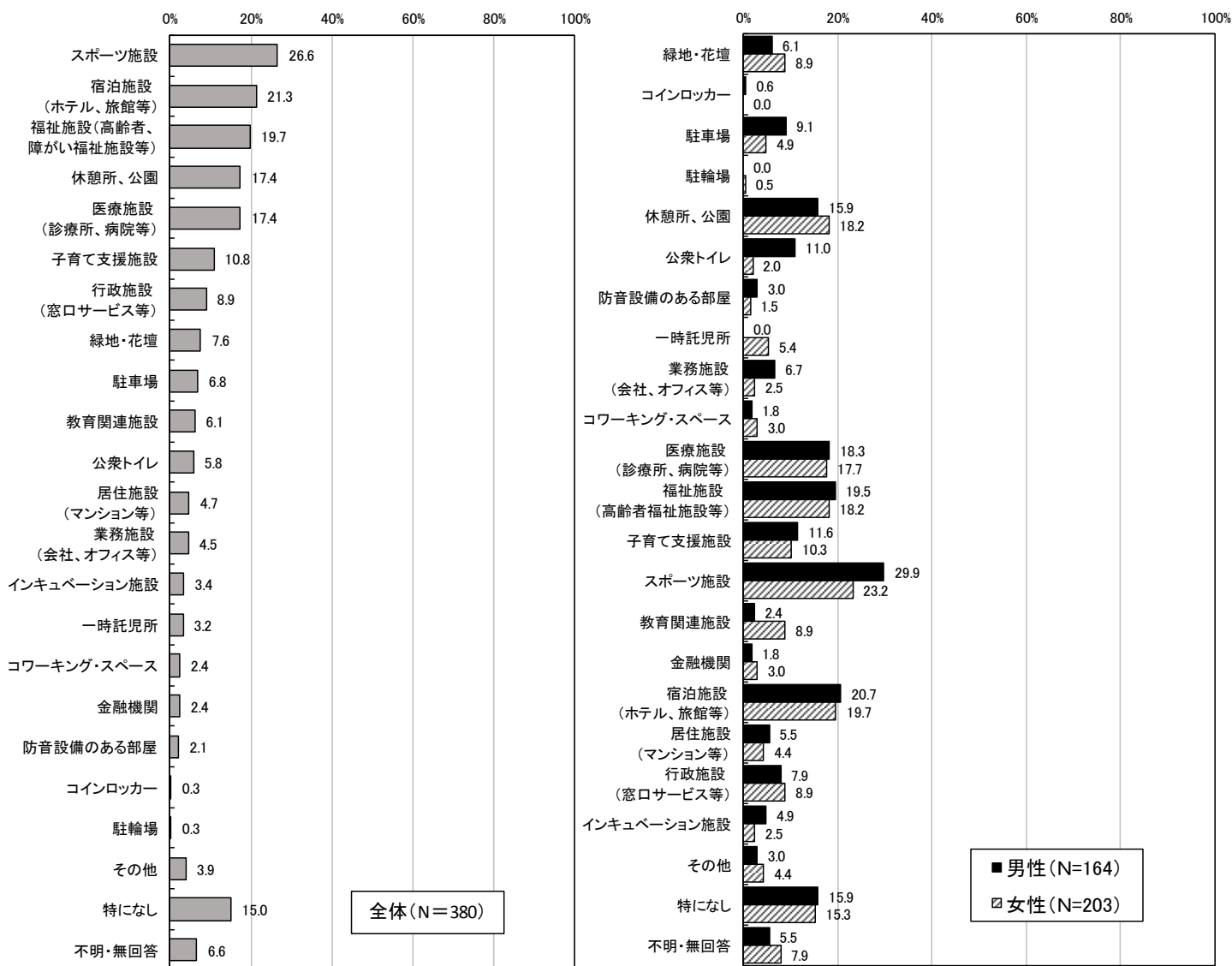


(10) 充実してほしい商業施設以外

問 10 射水市において、充実して欲しいと思われる商業施設以外の機能・施設は何ですか。  
(複数回答)

全体では、「スポーツ施設」(26.6%)が最も高く、次いで「宿泊施設(ホテル、旅館等)」(21.3%)、「福祉施設(高齢者、障がい福祉施設等)」(19.7%)の順となっています。

性別にみると、「スポーツ施設」は男性(29.9%)が、女性(23.2%)より6.7ポイント高くなっています。



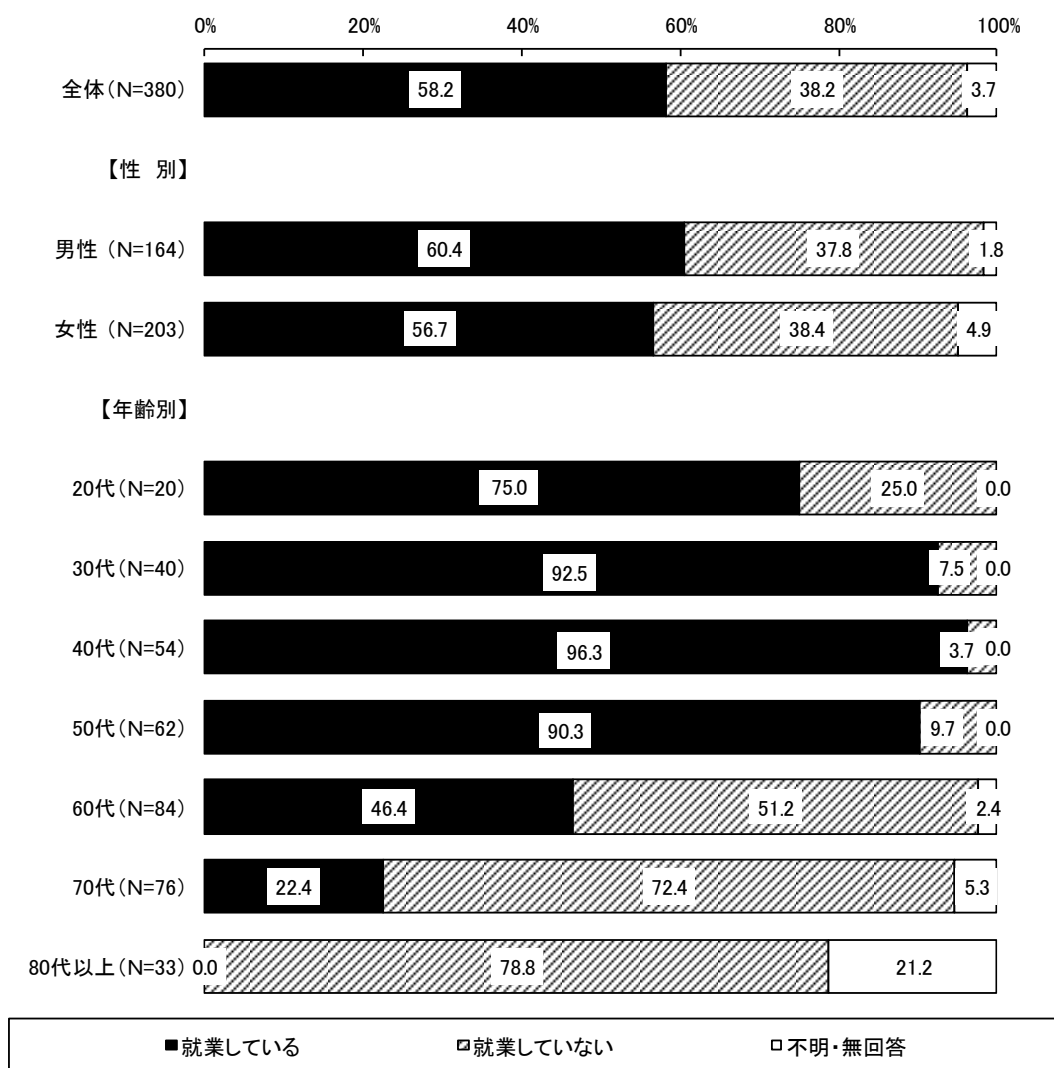
## (11) 就業状況

### 問 11 現在の就業状況についてお答えください。(単数回答)

全体では、「就業している」(58.2%) は約6割となっています。

性別にみると、「就業している」は男性(60.4%)が、女性(56.7%)より3.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、30代から50代では「就業している」は9割を超え、中でも40代(96.3%)が全ての年代の中で最も高くなっています。



## (12)就業場所

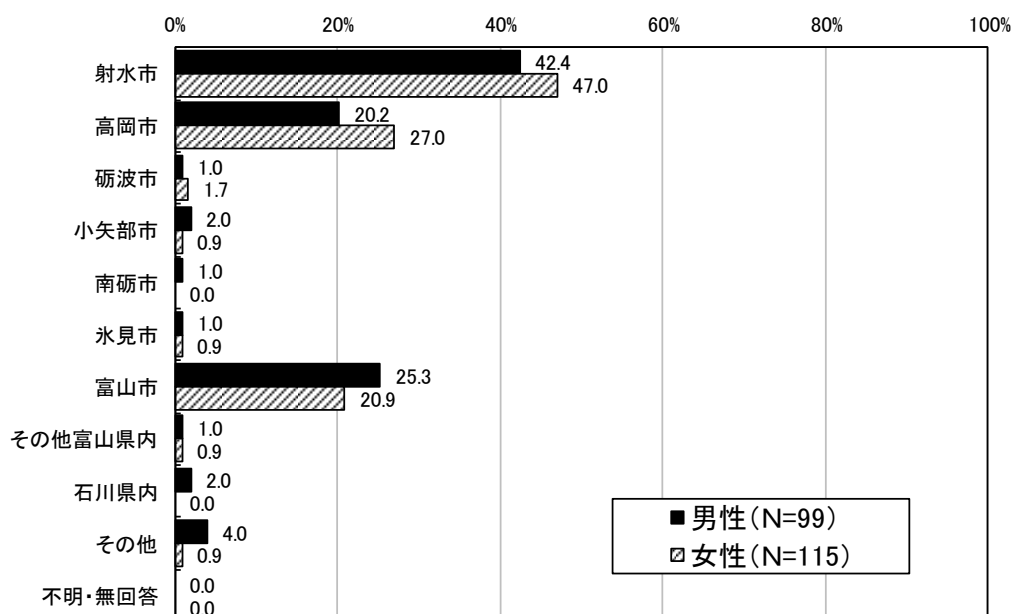
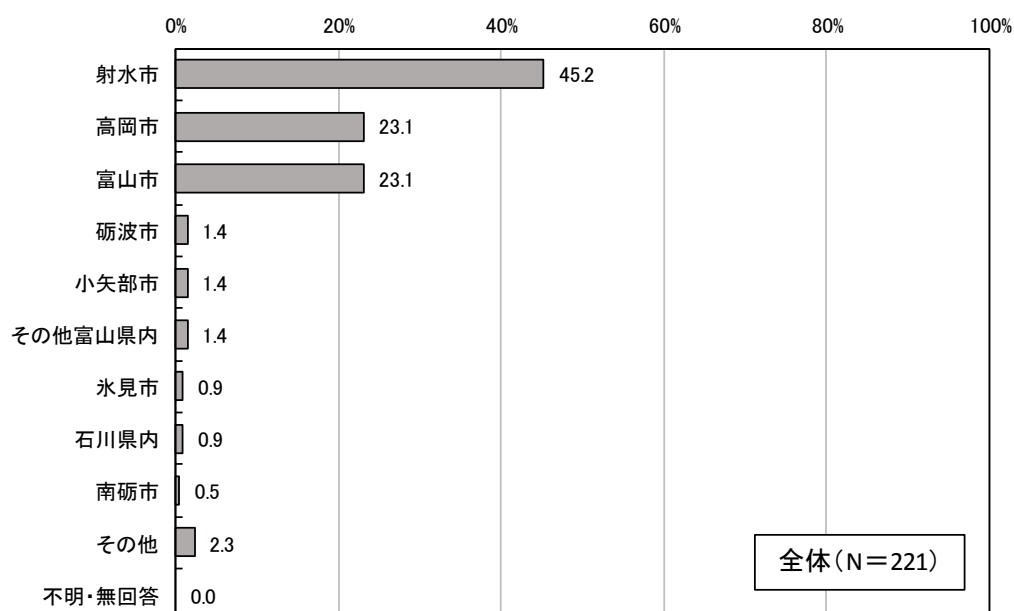
### 問 12 現在の就業場所はどこですか。(単数回答)

全体では、「射水市」(45.2%)が最も高く、次いで「高岡市」「富山市」(23.1%)の順となっています。

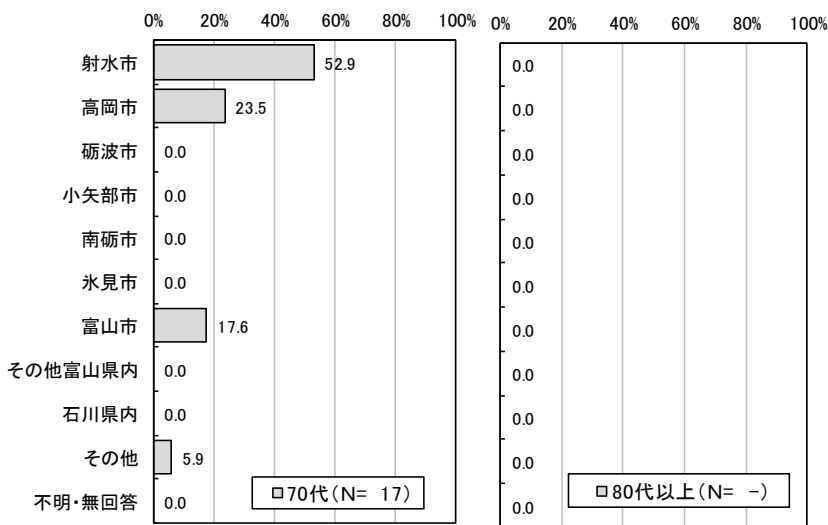
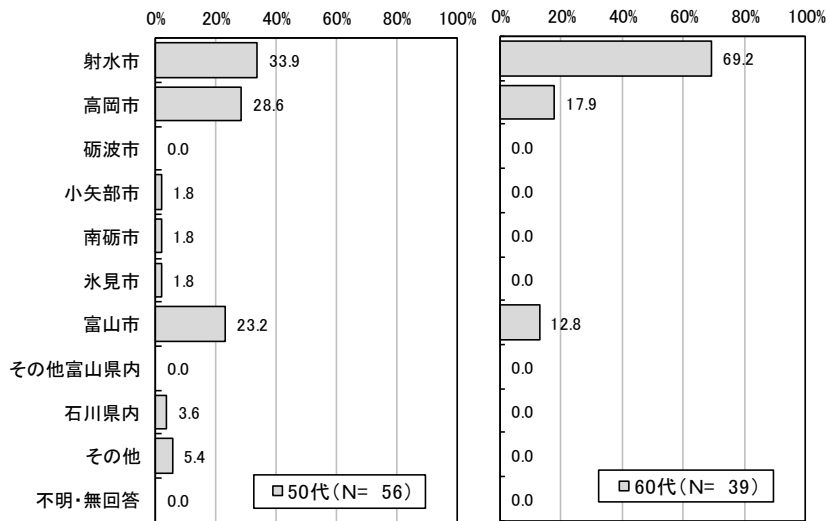
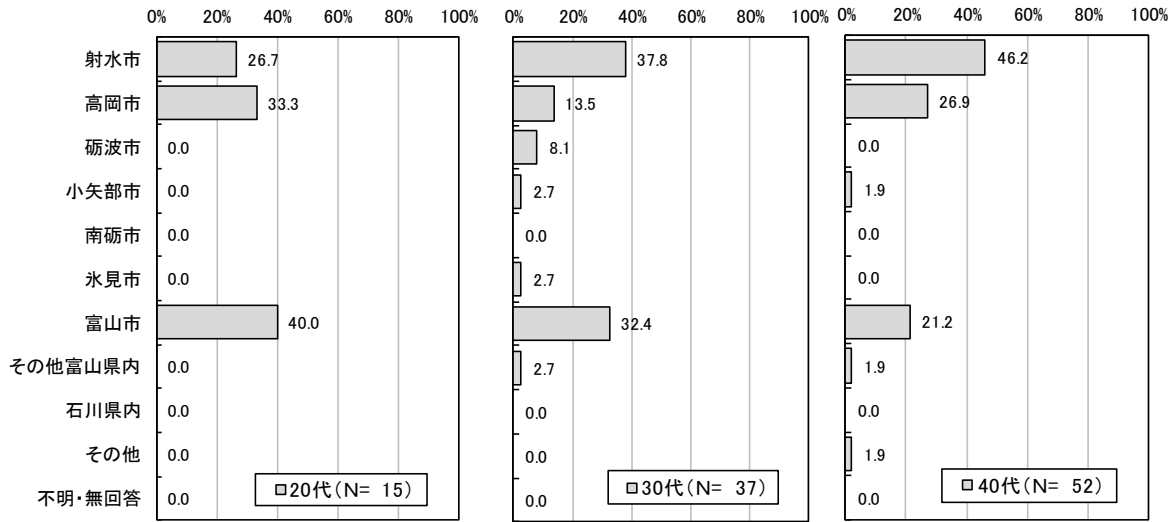
性別にみると、「射水市」は女性(47.0%)が、男性(42.4%)より4.6ポイント高くなっています。

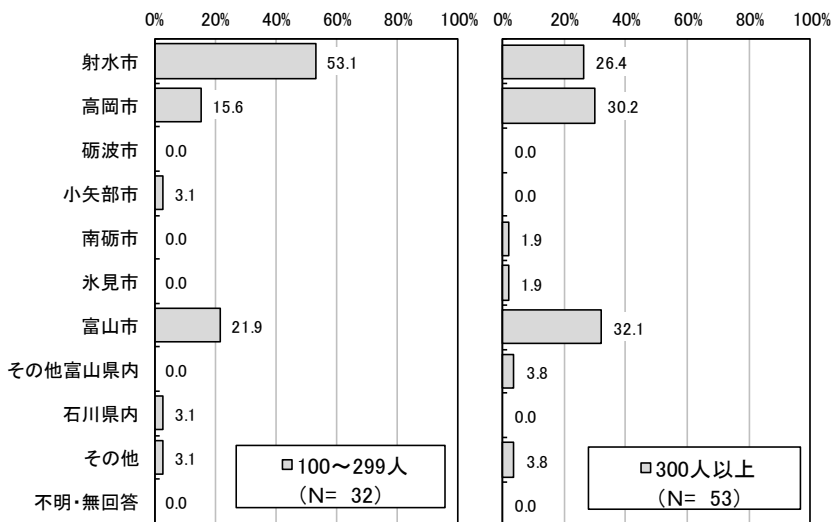
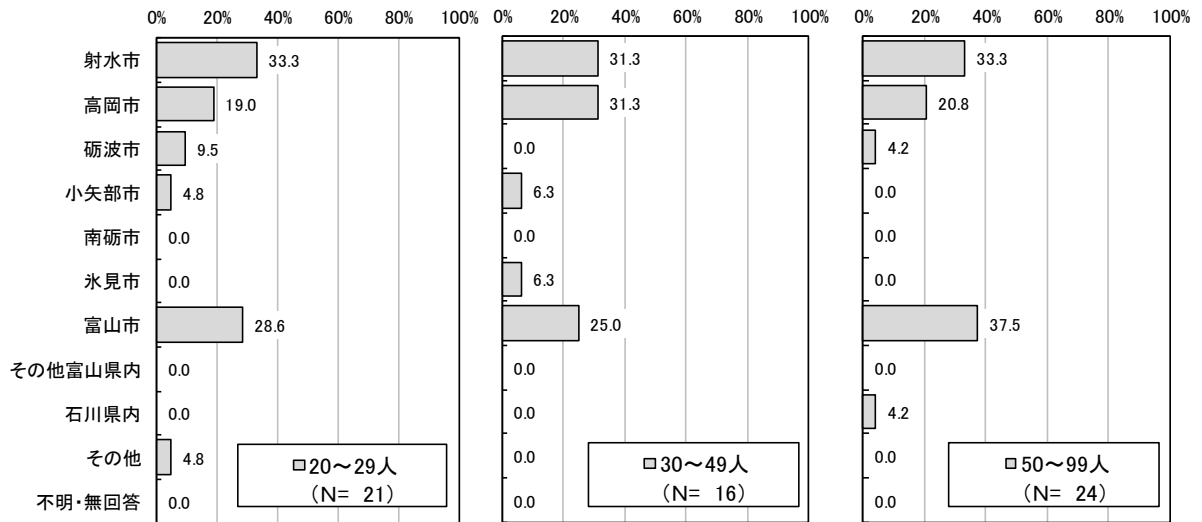
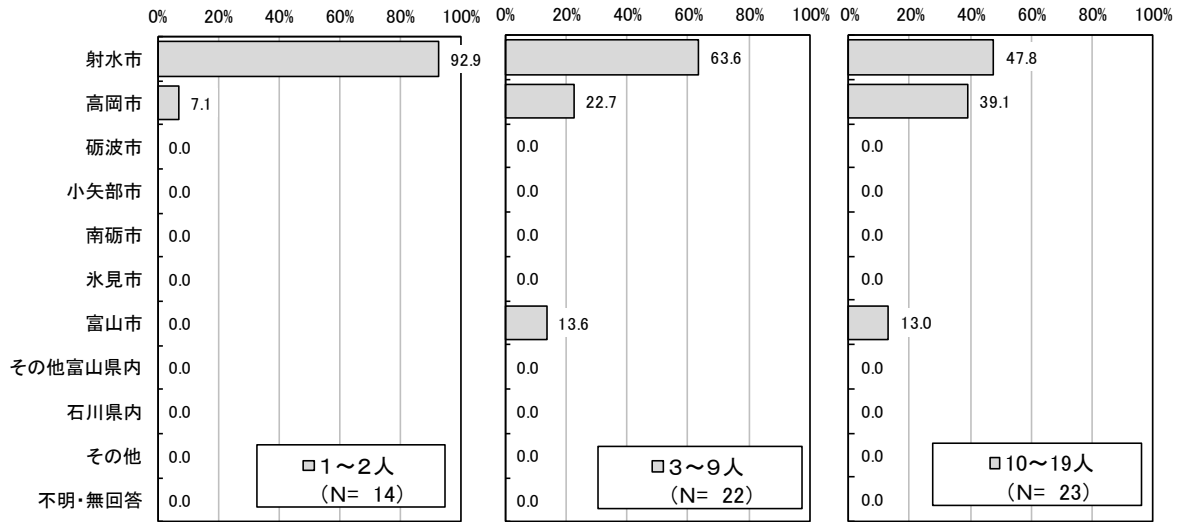
年齢別にみると、30代では「富山市」(32.4%)が40代以上と比較すると、高くなっています。

従業員規模別にみると、30～49人では「射水市」と「高岡市」が同じ割合(31.3%)であり、300人以上では「富山市」(32.1%)、「高岡市」(30.2%)、「射水市」(26.4%)の順となっています。







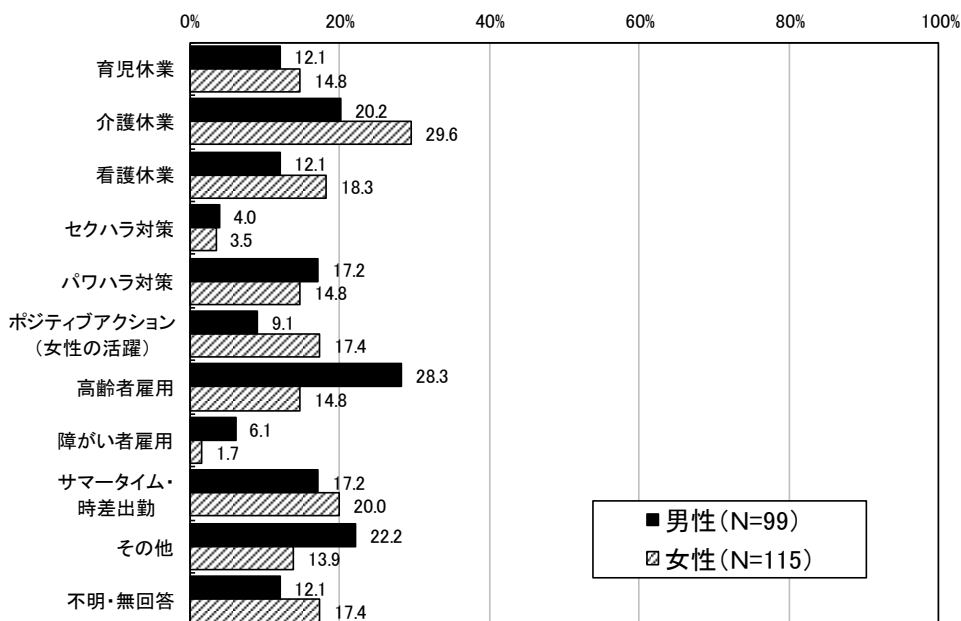
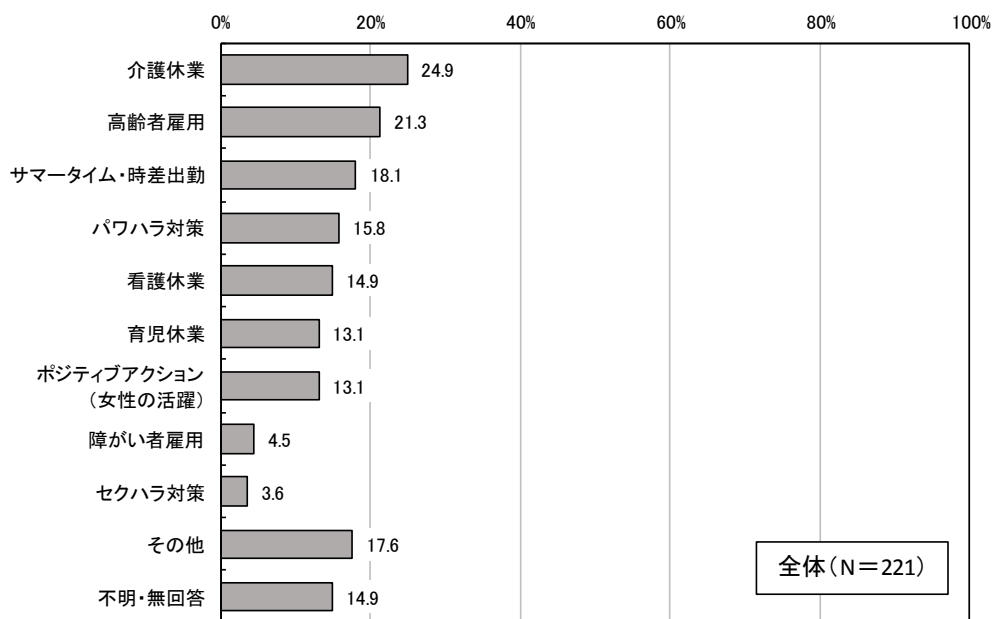


### (13) 充実させるべき・希望する制度・対策

問 13 今後充実させるべき、または希望する制度・対策は何ですか。(複数回答)

全体では、「介護休業」(24.9%)が最も高く、次いで「高齢者雇用」(21.3%)が高くなっています。

性別にみると、「介護休業」は女性(29.6%)が、男性(20.2%)より9.4ポイント高くなっています。また「高齢者雇用」は男性(28.3%)が女性(14.8%)を13.5ポイントと大きく上回っています。



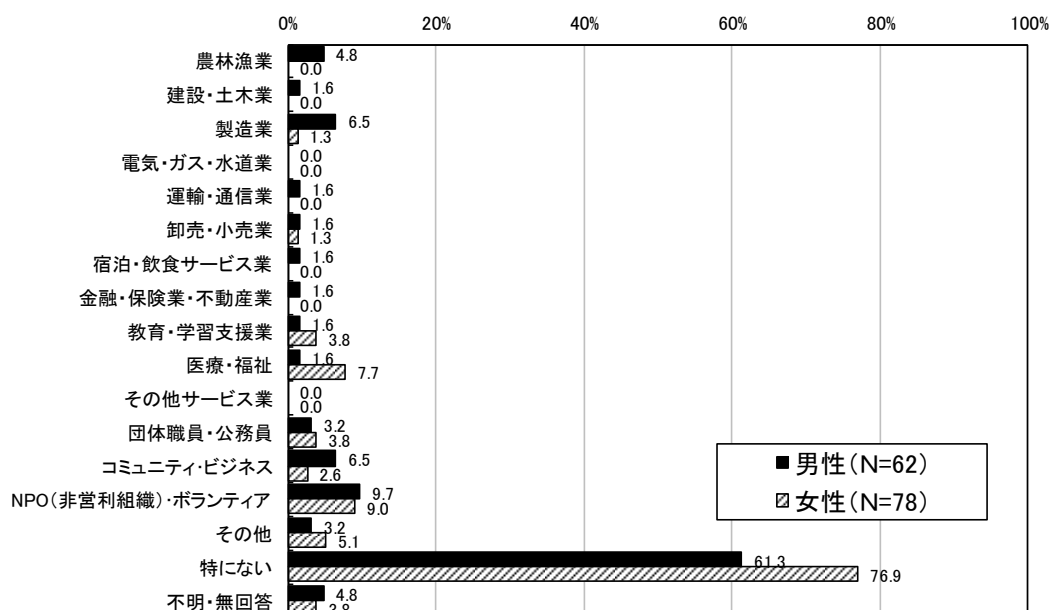
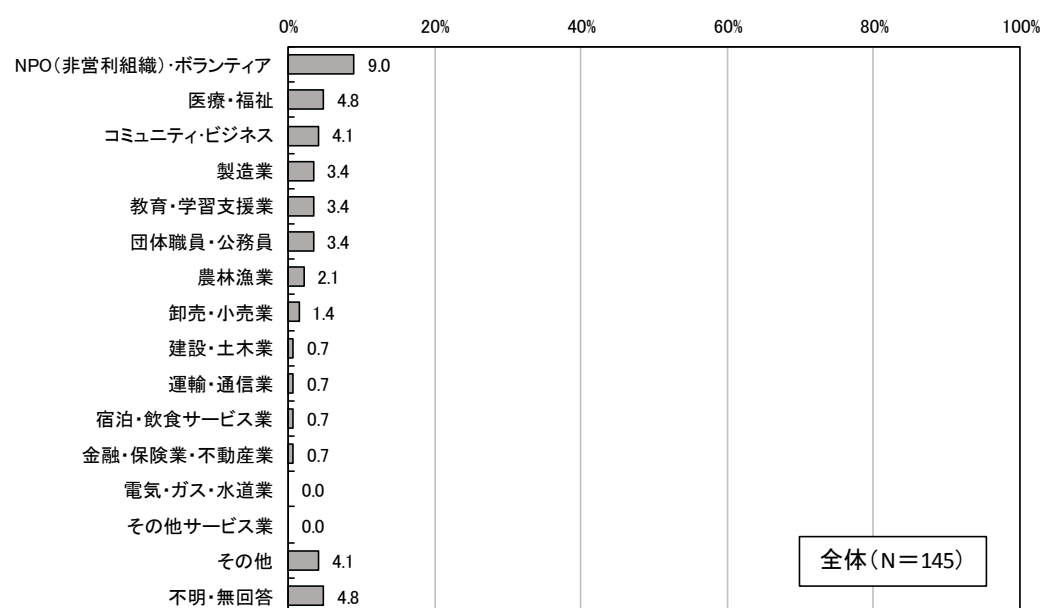
## (14) 今後就業したい業種

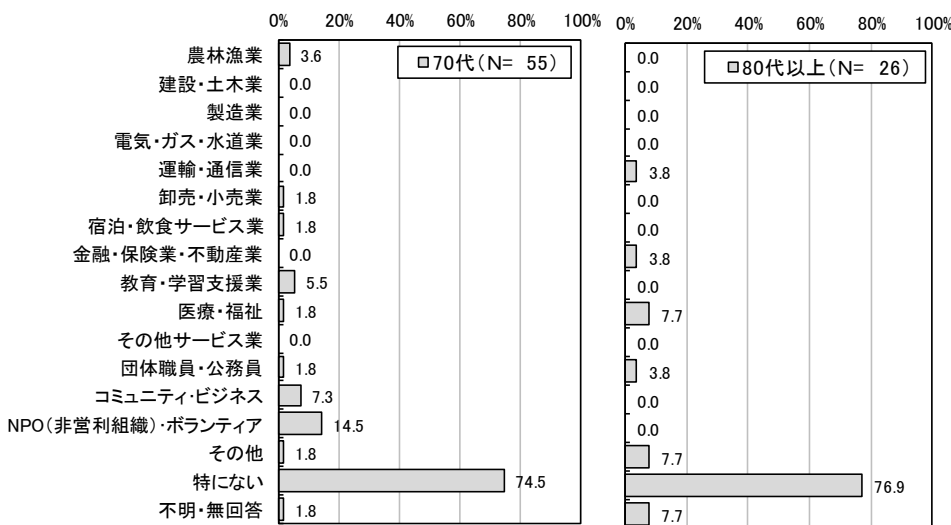
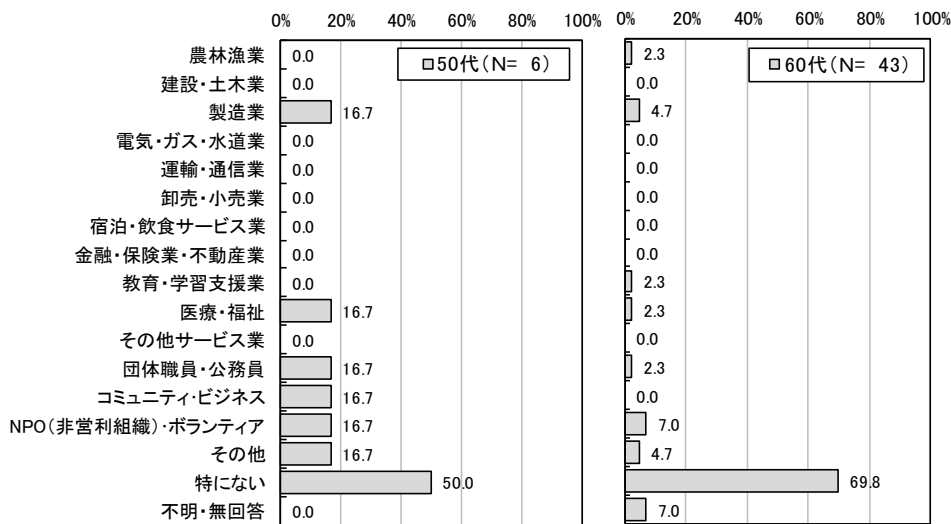
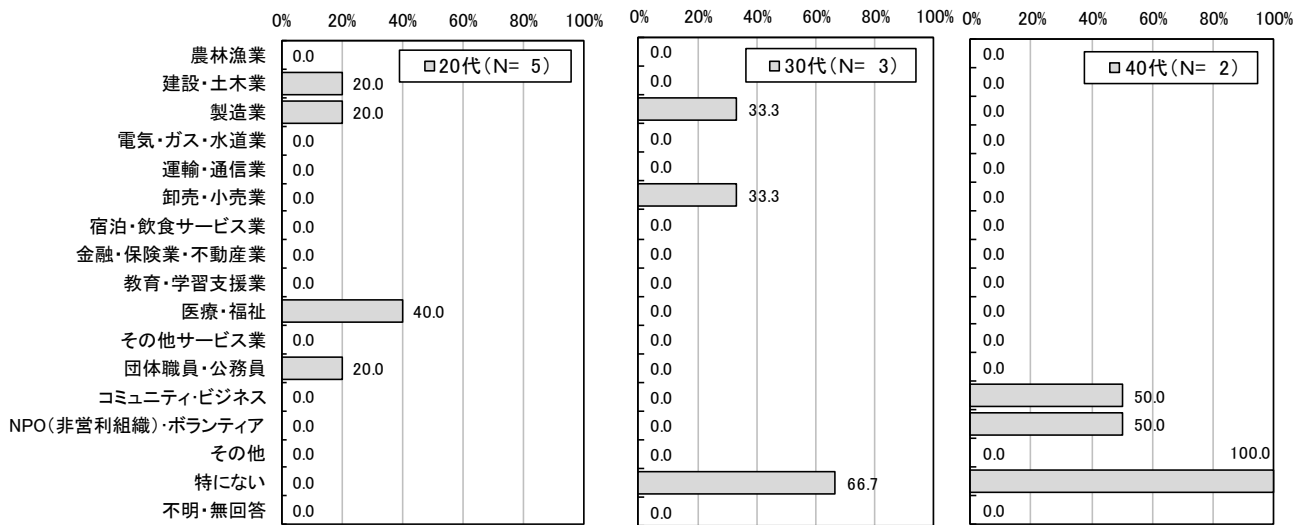
問 14 今後、就業したい業種は何ですか。(複数回答)

全体では、「NPO(非営利組織)・ボランティア」(9.0%)が最も高く次いで「医療・福祉」(4.8%)、「コミュニティ・ビジネス」(4.1%)の順となっています。

性別にみると、「医療・福祉」は女性(7.7%)が、男性(1.6%)より6.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると60代以上に着目すると、70代で「NPO(非営利組織)・ボランティア」(14.5%)が他の年代と比較し高くなっています。

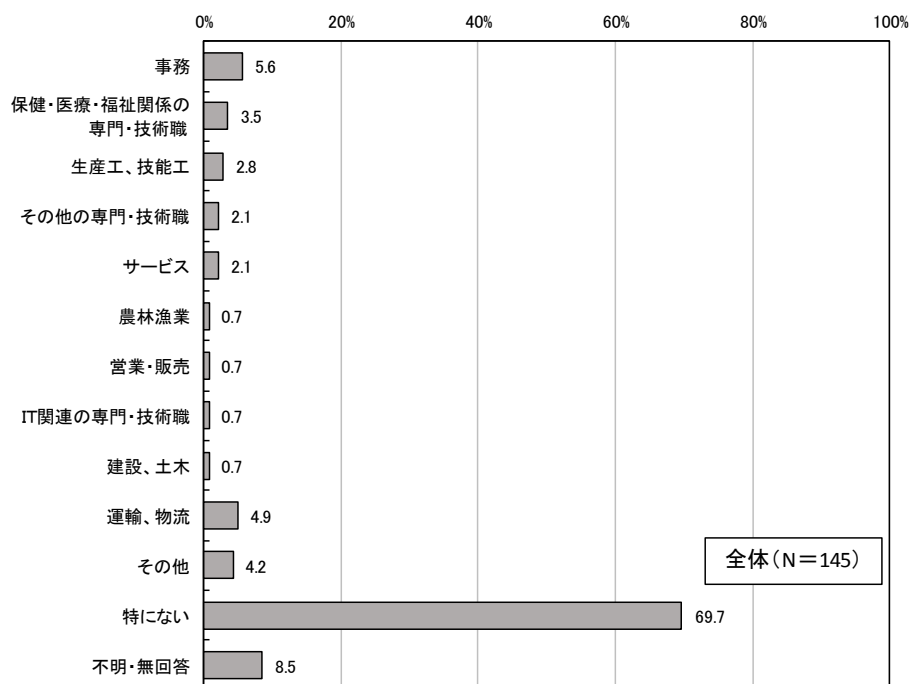




### (15) 今後就業した職種

問 15 今後、就業したい職種は何ですか。(複数回答)

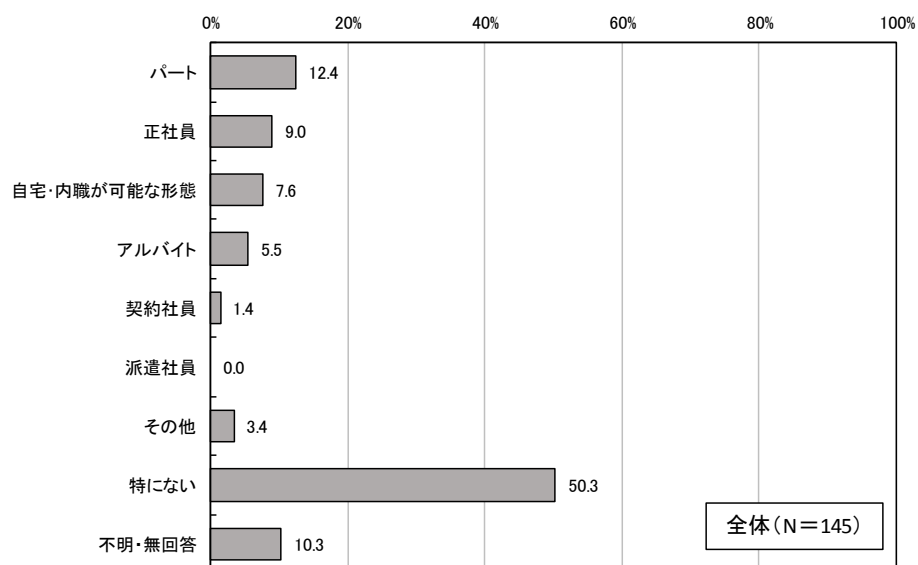
全体では、「事務」(5.6%)が最も高く、次いで「保健・医療・福祉関係の専門・技術職」(3.5%)、「生産工、技能工」(2.8%)の順となっています。



### (16) 今後希望する雇用形態

問 16 今後希望する雇用形態は何ですか。(○は1つだけ)

全体では、「パート」(12.4%)が最も高く、次いで「正社員」(9.0%)、「自宅・内職が可能な形態」(7.6%)、「アルバイト」(5.5%)の順となっています。

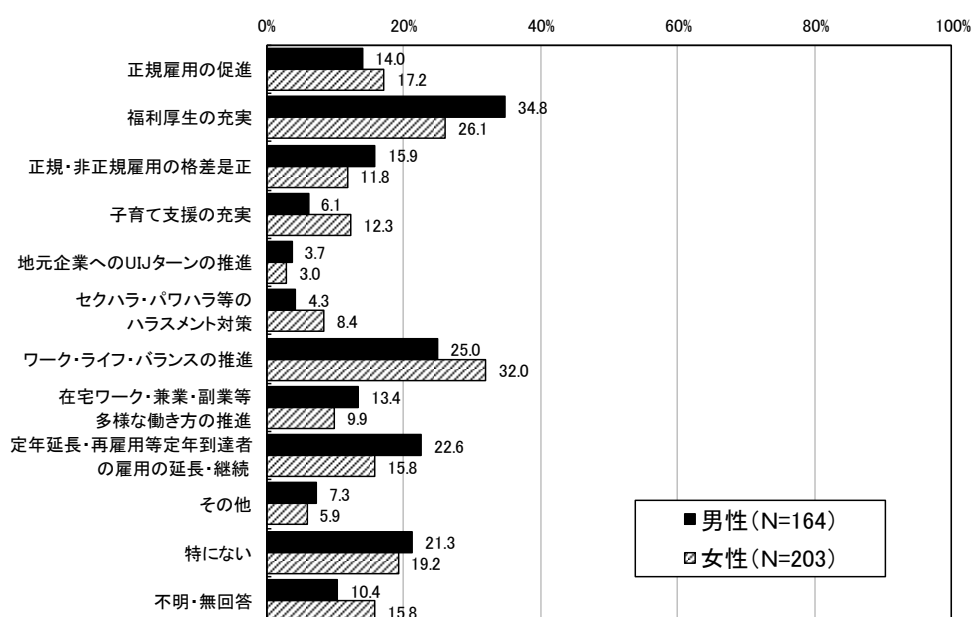
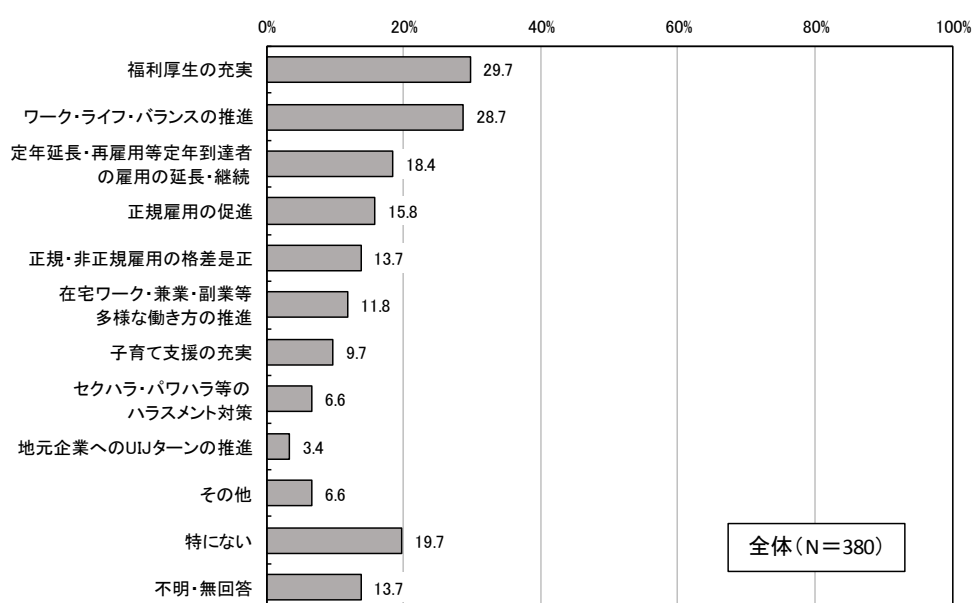


## (17)働き続けるために必要なことや、企業に求めること

### 問 17 働き続けるために必要なことや、企業に求めることは何ですか。(複数回答)

全体では、「福利厚生充実」(29.7%)が最も高く、次いで「ワーク・ライフ・バランスの推進」(28.7%)、「定年延長・再雇用等定年到達者の雇用の延長・継続」(18.4%)の順となっています。

性別にみると、「福利厚生充実」は男性(34.8%)が、女性(26.1%)より8.7ポイント高くなっています。また「ワーク・ライフ・バランスの推進」は女性(32.0%)が男性(25.0%)より7.0ポイント高くなっています。



## (18)何歳まで働きたいか

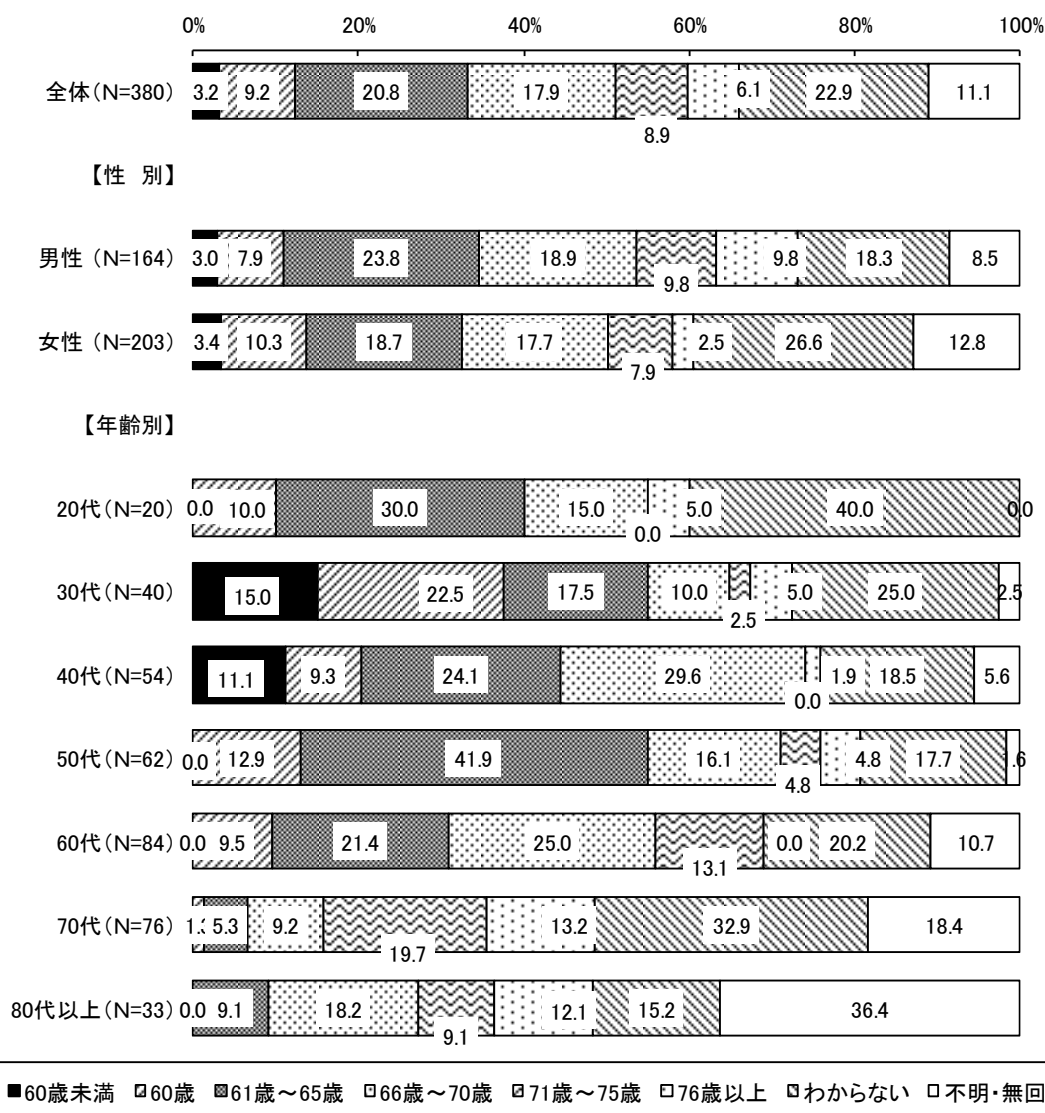
### 問 18 何歳まで働き続けたいと思いますか。(単数回答)

全体では、「わからない」(22.9%)が最も多く、次いで「61～65歳」(20.8%)、「66歳～70歳」(17.9%)の順となっています。

性別にみると、「61～65歳」は男性(23.8%)が、女性(18.7%)より5.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「60歳未満」は30代(15.0%)、40代(11.1%)のみで、他の年代ではみられませんでした。

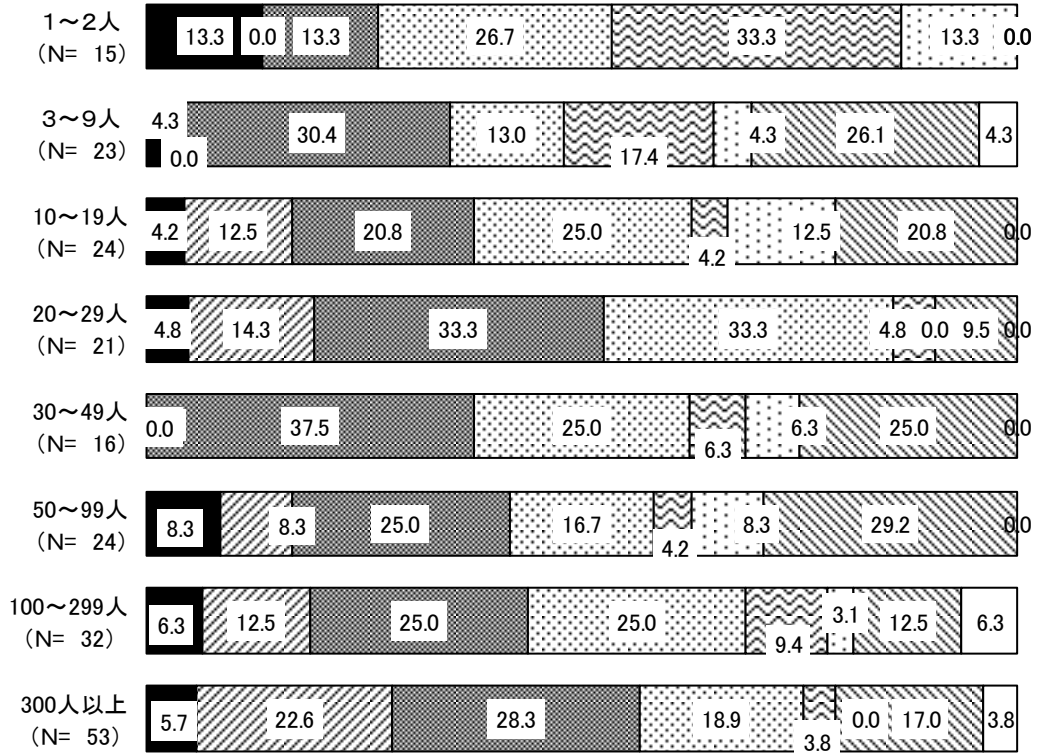
従業員数別にみると、300人以上は「60歳」(22.6%)が他に比較して高くなっています。また、「76歳以上」への回答は、300人以上と20～29人ではみられません。





0% 20% 40% 60% 80% 100%

【従業員数別】

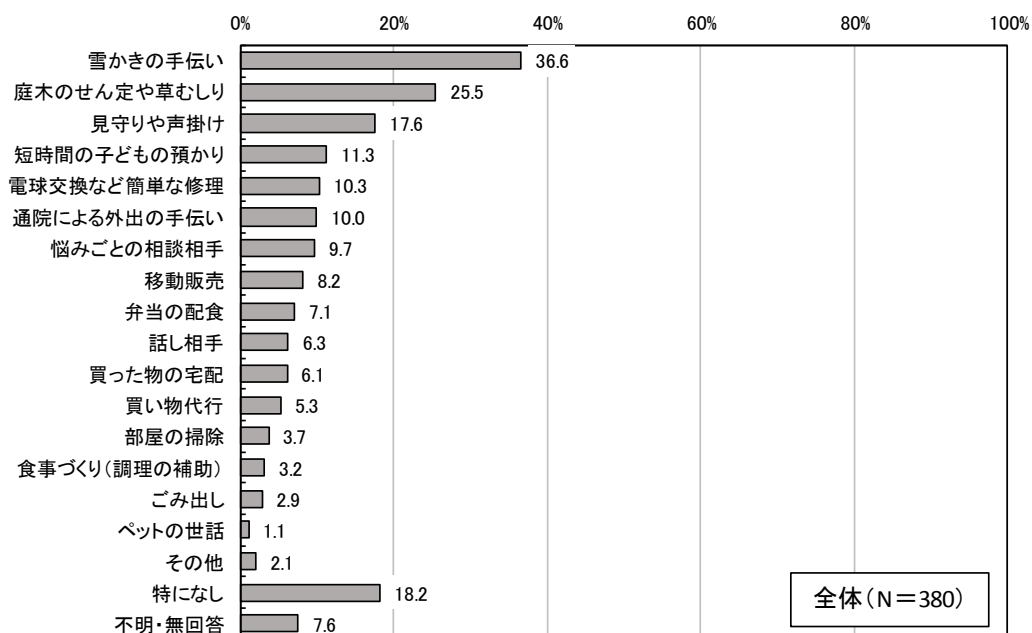


■60歳未満 □60歳 ■61歳~65歳 □66歳~70歳 □71歳~75歳 □76歳以上 □わからない □不明・無回答

## (19) あればよいと思う手助け

問 19 あればよいと思う手助け何ですか。(〇は3つまで)

全体では、「雪かきの手伝い」(36.6%)が最も高く、次いで「庭木のせん定や草むしり」(25.5%)、「見守りや声掛け」(17.6%)の順となっています。

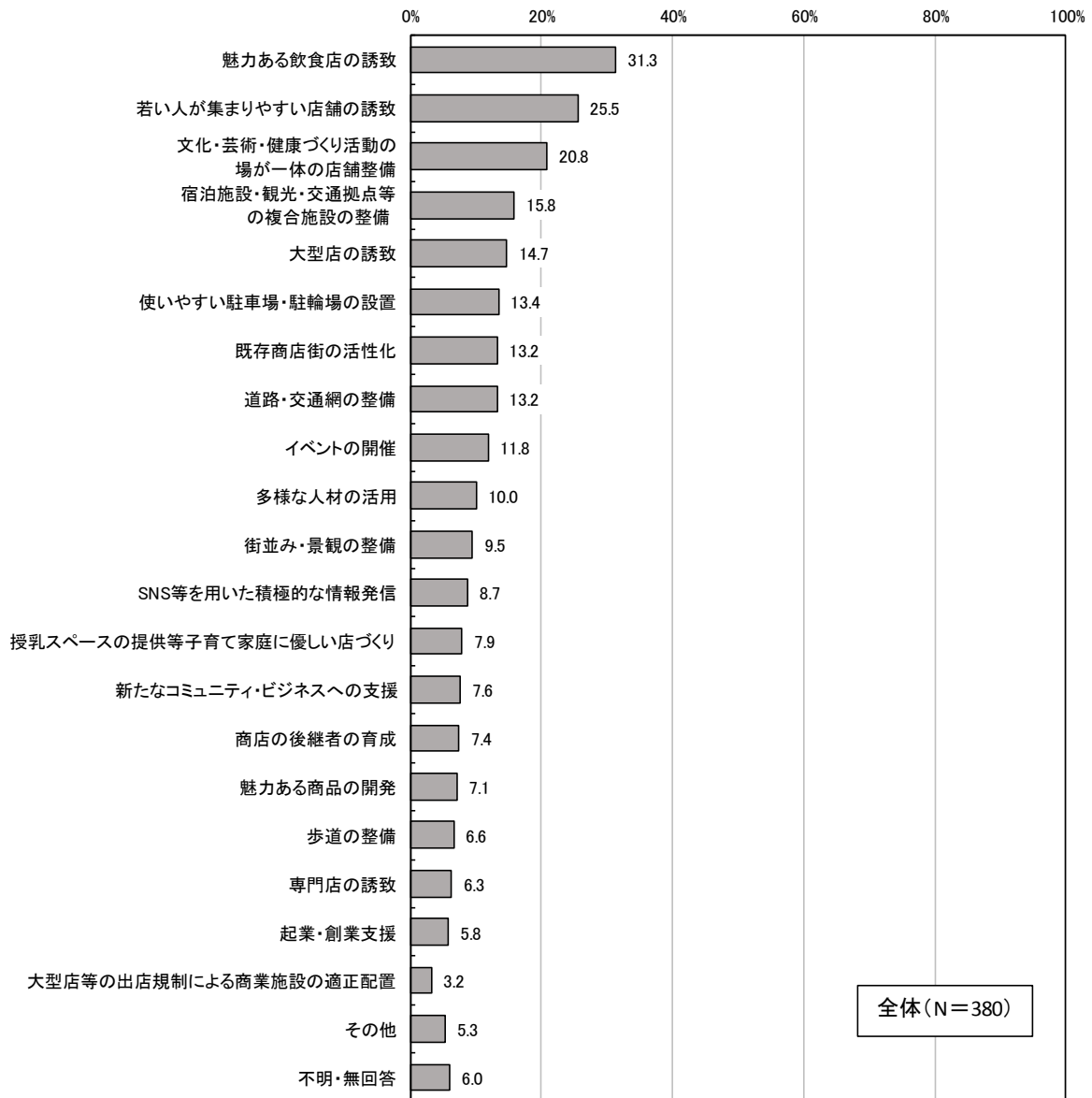


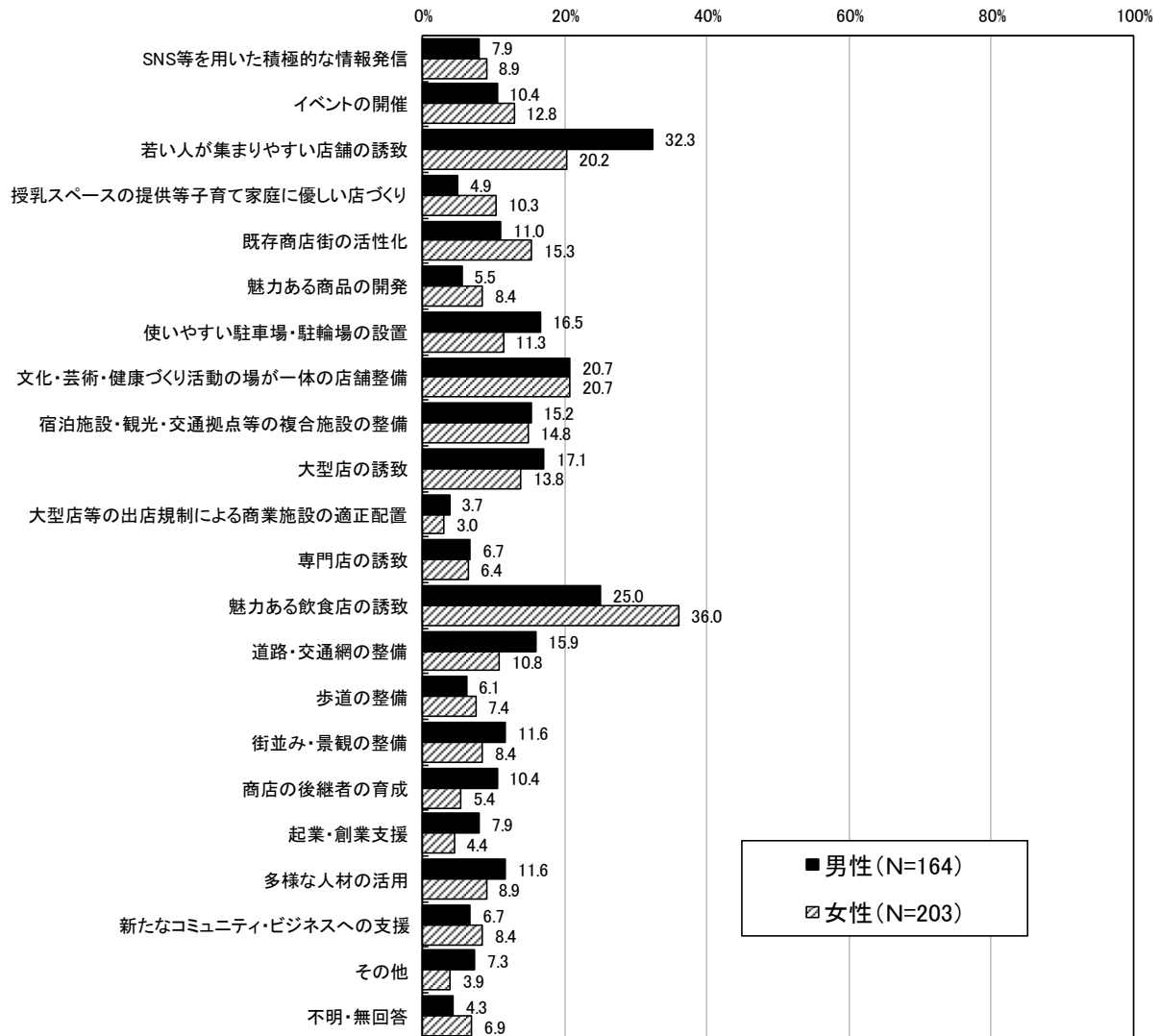
## (20) 商業振興で必要な取組

問 20 商業振興のためにはどのような取組が必要だと思いますか。(複数回答)

全体では、「家族や友人と楽しめる魅力ある飲食店の誘致」(31.3%)が最も高く、次いで「若い人が集まりやすい店舗の誘致」(25.5%)、「文化・芸術活動や健康づくり活動ができる場所が一体となった店舗の整備」(20.8%)の順となっています。

性別にみると、「家族や友人と楽しめる魅力ある飲食店の誘致」は女性(36.0%)が、男性(25.0%)より11.0ポイント高く、「若い人が集まりやすい店舗の誘致」は男性(32.3%)が女性(20.2%)より12.1ポイント高くなっています。



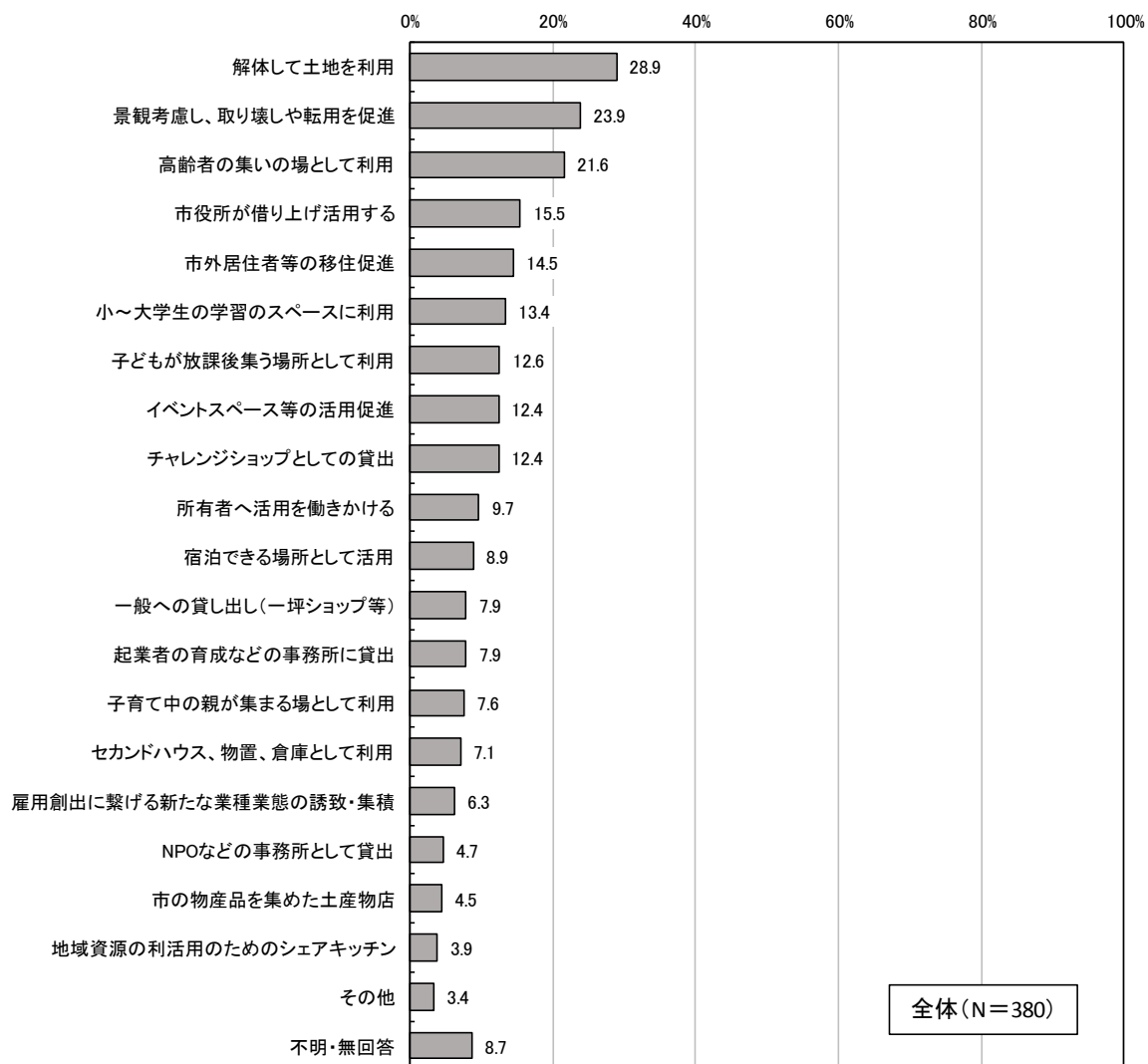


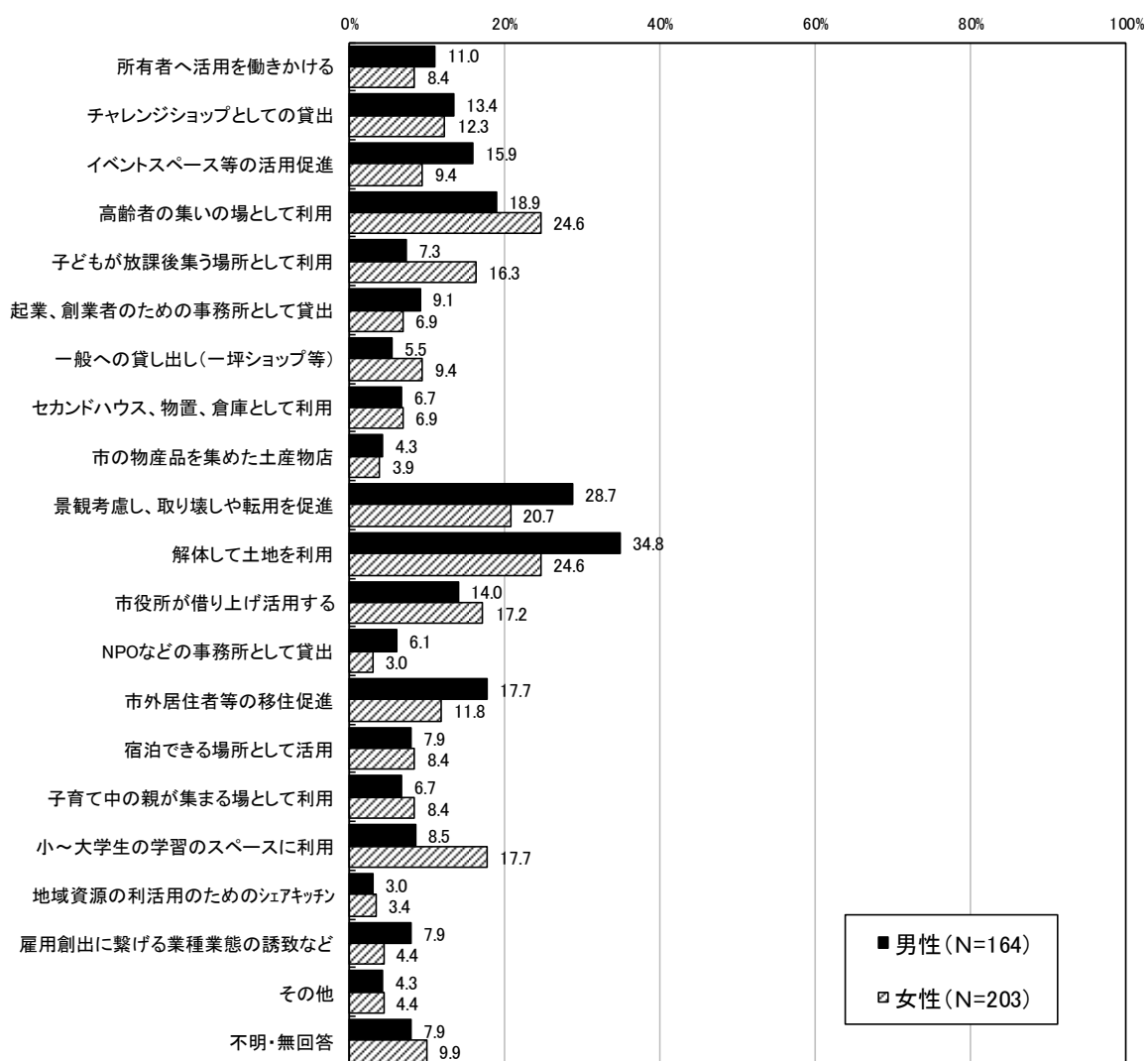
## (21) 空き店舗対策で必要な取組

問 21 空き店舗対策としてどのような取組が必要だと思いますか。(複数回答)

全体では、「解体して土地を利用」(28.9%)が最も高く、次いで「景観を考慮し、取り壊しや用途の転用を促進」(23.0%)、「高齢者の集いの場として利用」(21.6%)の順となっています。

性別にみると、「解体して土地を利用」は男性(34.8%)が、女性(24.6%)より10.2ポイント「景観を考慮し、取り壊しや用途の転用を促進」は男性(28.7%)が女性(20.7%)より8.0ポイント高くなっています。



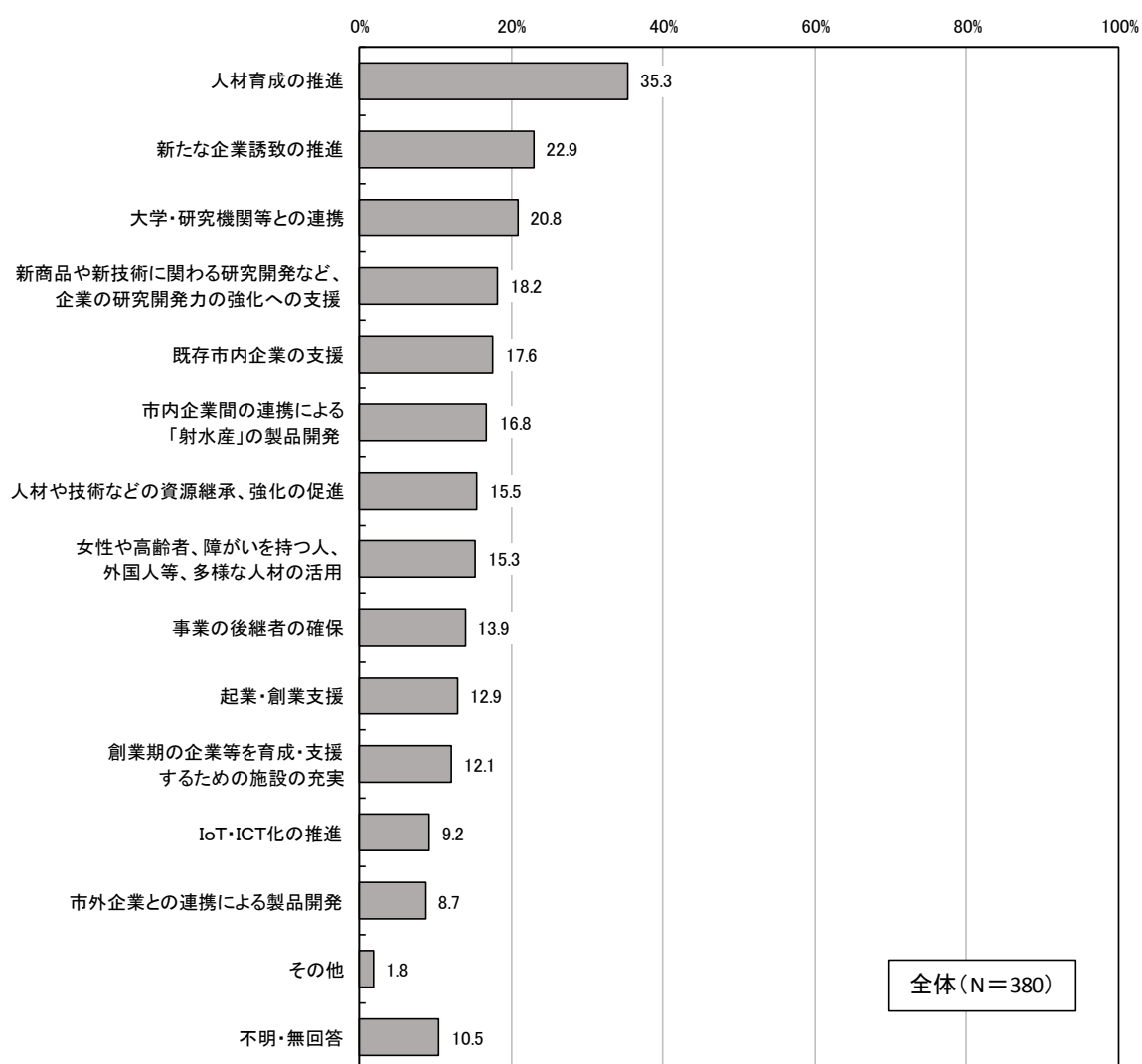


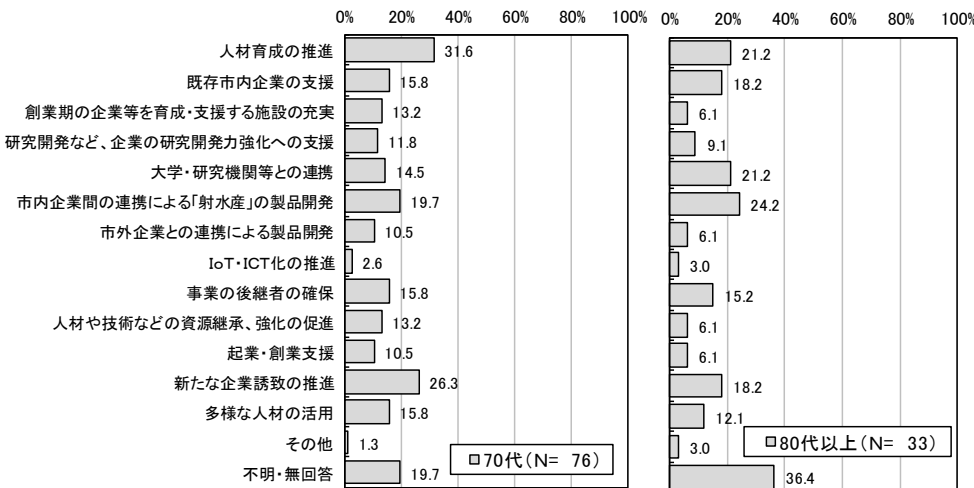
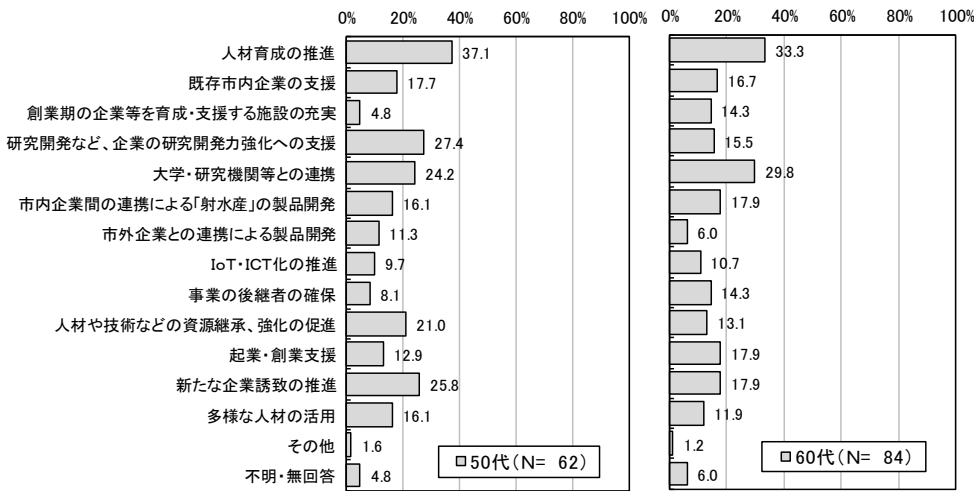
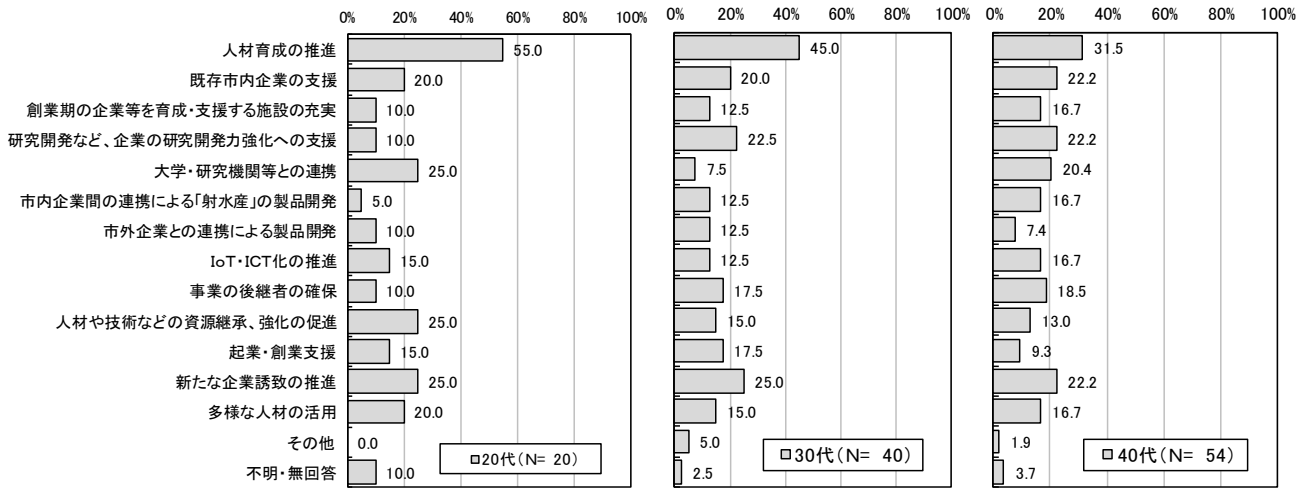
## (22) 工業振興で必要な取組

問 22 工業振興のためには、どのような取組が必要だと思いますか。(複数回答)

全体では、「人材育成の推進」(35.3%)が最も高く、次いで「新たな企業誘致の推進」(22.9%)、「大学・研究機関等との連携」(20.8%)の順となっています。

年齢別にみると、60代では「大学・研究機関等との連携」(29.8%)が他の年代と比較して高くなっています。







## (23) 中小企業振興で必要な取組

問 23 中小企業振興のためには、どのような取組が必要だと思いますか。(複数回答)

全体では、「仕事に携わる人材の確保、育成の支援」(32.6%)が最も高く、次いで「高齢化等、時代の変化に対応した業種の立地の推進」(30.5%)の順となっています。

年齢別にみると、70代以上では「事業の後継者の確保」(70代 30.3% 80代以上 27.3%)は最も高い回答となっています。

